

FilterQuick[™] FQ4000 easyTouch[®] コントローラー

操作マニュアル

新しいモデルのリリースに合わせて、本マニュアルも新しい情報に更新されています。最新のマニュアルは当社 ウェブサイトで入手してください。



▲ 警告 本取扱説明書をよく読んでからご使用くださ



品番:FRY_IOM_8197822 09/2022

元の指示の翻訳 Japanese / 日本語



注意

本保証期間中に、お客様が、フライマスターフードサービス機器で、FRYMASTER DEAN 社あるいはそのいずれ かの認可されているサービスセンターから直接購入した<u>未改造の</u>新しい部品あるいはリサイクル部品以外の部品 を使用された場合、および/またはその当初の構造が改造された部品を使用された場合、本保証は無効となりま す。 また、FRYMASTER DEAN 社およびその関連会社は、改造部品および/または認可されていないサービスセ ンターから受領した部品を取り付けたことに、直接的または間接的、全体的または部分的に起因する、いかなる クレーム、損傷、または出費に関する責任も負いません。

注意

本機器は、業務で使用する目的でのみ作られており、適切な資格を有する者のみが操作できます。 フライマスタ ーの工場認定サービサー(FAS)またはその他の適切な資格を有する者が、設置、メンテナンスおよび修理を行 わなければなりません。資格のない人物が機器の設置、メンテナンスまたは修理を行った場合、該当するメーカ ーの保証は無効となります。

<u>注意</u>

本機器は、機器が取り付けられる場所の国および/または地域の適切な規定に従って取り付けなければなりません。

コントローラーを搭載した装置の所有者への注意事項

アメリカ

本機器は FCC 規則パート 15 に準拠します。以下の 2 つの条件に従って操作しなければなりません。1) 本機器 により有害な干渉を起こしてはなりません。2) 本機器は、予期せぬ動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、 すべての干渉を受け入れなければなりません。本機器は、クラス B の制限を満たすことが証明されていますが、 クラス A 機器として認定されています。

カナダ

本デジタル機器は、カナダ通信省(Canadian Department of Communications)が規定する ICES-003 規格 で定義される電波雑音放射に関するクラス A または B の制限を超えていません。

Cet appareil numerique n'emet pas de bruits radioelectriques depassany les limites de classe A et B prescrites dans la norme NMB-003 edictee par le Ministre des Communcations du Canada.

♪ 危険 動かす前に、フライマスターフライヤーのテスト、メンテナンス、修理などを行う場合は、フライヤーのすべて の電源を外してください。

🔔 危険

すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をした りする恐れがあります。

<u> 危</u>険

オイルを充填する前に、油槽の水気を完全に拭き取ってください。 水が残っていると、オイルを調理温度まで 加熱したときに、高温のオイルが跳ねます。



\rm 警告

煮沸したソリューションやクリーニングソリューションをショートニング廃棄ユニット、内蔵ろ過装置、ポータ ブルろ過装置、または OQS(オイル品質センサー)に決して流さないでください。これらのユニットや装置は、 ソリューションを使用できる用に作られていません。ソリューションを使用すると損傷するだけでなく、保障も 無効になります。

🔔 危険

廃棄ユニットにオイルを廃棄するときは、容器の上部のオイルレベルラインを超えてオイルを入れてはなりま せん。

オイルが 38°C(100°F)になるまで冷ましてから、オイルを適切な金属容器に廃棄します。

\rm 危険

🥂 危険

FQE30-T または FQG30-T フライヤーの場合、適切な SDU または金属容器にオイルを廃棄する際は、少なくとも 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器を使用してください。 それ以外の容量の容器を使用すると、オイルが溢れ、怪我をする恐れがあります。

▲ 危険 FQE30U-T または FQG30U-T フライヤーの場合、適切な金属容器に煮沸したソリューションオイルを廃棄する際 は、少なくとも 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器を使用するようにしてください。 それよりも容 量の小さい容器を使用すると、高温のオイルが溢れ、怪我をする恐れがあります。

高温のオイルが跳ねないように、フィルターパンをゆっくり外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負っ たり、滑ったり、転倒したりするおそれがあります。

🦺 危険

油槽とフィルターパンが安全に乾いており、水が残っていないことを確認してからオイルを充填してください。 水が残っていると、オイルを調理温度まで加熱したときに、高温のオイルが跳ねます。

▲ 警告 現場の監督者には、オペレーターに高温オイルろ過システムを操作する際に特有の危険性(特にオイルのろ過、排 出、およびクリーニング手順での危険性)を認識させる責任があります。

🔔 危険

オイルが溢れて、高温のオイルがこぼれるのを防ぐために、2 つ以上の油槽から同時にオイルを内蔵ろ過装置に 排出しないでください。深刻なやけどを負ったり、滑ったり、転倒したりする恐れがあります。

♪ 警告 フィルターパンに決して水を流さないでください。 水はフィルターポンプにダメージを与えます。

フィルターペーパー/パッドが適切な場所にセットされていることを確認してから、オイルのろ過または排出/廃 棄を行ってください。 フィルターペーパー/パッドをセットしないと、管やポンプが詰まる場合があります。

🥂 警告

1 危険

🥂 危険

オイルが溢れて、高温のオイルがこぼれるのを防ぐために、2 つ以上の一層式または二層式の油槽から同時にオ イルを SDU に排出しないでください。深刻なやけどを負ったり、滑ったり、転倒したりする恐れがあります。

🕂 警告

本機器にオイルが入っていない状態でろ過システムを作動させないでください。

\Lambda 警告

フィルターパンを使用して、使用したオイルを廃棄エリアに移さないでください。

\rm 警告

煮沸中は、決してフライヤーの傍を離れないでください。 ソリューションが溢れた場合は、オン/オフスイッチ を押して、すぐにオフの位置にします。

本機器は、16 歳未満のお子様、身体的/感覚的/精神的能力が十分ではない人物、または十分な経験や知識を備え ていない人物が使用できるようで作られていません。ただし、そうした人物の安全に対して責任を負う人が本機 器の使用を監督する場合を除きます。子どもを本機器で遊ばせないでください。

\Lambda 警告

本機器の操作、設置および保守を行う際に、癌、出生異常、その他の生殖害などを引き起こす可能性があること がカリフォルニア州で知られている化学物質/製造物(ビスフェノール A(BPA)、グラスウール、セラミック線 維、結晶質シリカなど)に晒されるおそれがあります。詳細は、<u>www.P65Warnings.ca.gov</u>をご覧ください。

<u> 警</u>告

FilterQuick[™] FQ4000 コントローラーマニュアル

FRYMASTER

1章: FilterQuick[™] FQ4000 コントローラー取扱説明書

1.1	FQ4000 の概要	1-1
1.2	FQ4000 のボタンの説明と機能	1-1
	1.2.1 ナビゲーションボタン	1-1
	1.2.1.1 メインメニューボタンバー	1-1
	1.2.1.2 ホームボタン	1-1
	1.2.1.3 クルーモードボタン	1-2
	1.2.1.4 メニューボタン	1-2
	1.2.1.5 レシピボタン	1-2
	1.2.1.6 設定ボタン	1-2
	1.2.1.7 サービスボタン	1-2
	1.2.1.8 電源ボタン	1-3
	1.2.1.9 言語ボタン	1-3
	1.2.1.10 フィルターメニューボタン	1-3
	1.2.1.11 温度ボタン	1-3
	1.2.1.12 メニューボタン	1-3
	1.2.1.13 省エネボタン	1-3
	1.2.1.14 情報統計ボタン	1-3
	1.2.1.15 手動トップオフボタン	1-3
	1.2.1.16 エスケープまたは戻るボタン	1-3
	1.2.1.17 TPM(極性化合物)OQS(オイル品質センサー)ボタン	1-3
1.3	FQ4000 メニューサマリーツリー	1-4
1.4	FQ4000 情報サマリーツリー	1-5
1.5	基本操作	1-6
1.6	調理	1-7
1.7	フライヤー(サービス)のセットアッププログラミング	1-8
1.8	フライヤー(マネージャー)設定プログラム	
1.9	既存の商品の追加または編集	
1.10	メニューの追加または編集	
1.11	メニューの変更	
1.12	サービスタスク	
	1.12.1 ハイリミットテスト	
	1.12.2 マネージャー機能	
	1.12.2.1 エラーログ	
	1.12.2.2 パスコードの設定	
	1.12.2.3 USB - メニュー操作	
1.13	情報統計	
	1.13.1 レポートカード統計	
	1.13.2 オイル統計	
	1.13.3 全統計	
	1.13.4 使用量統計	1-35
	1.13.5 リカバリー時間	1-36
	1.13.6 フィルター統計	1-36
	1.13.7 ソフトウェアバージョン	1-37

1.13.8	使用量リセット統計	1-38
1.13.9	フレッシュオイル統計	
1.13.10	フレッシュオイルリセット使用量統計	
1.13.11	前回の読込み統計	
1.13.12	TPM(極性化合物)統計	
1.13.13	フィルターのリセット統計	

2 章: FilterQuick[™] FQ4000 ろ過メニュー機能の説明

2.1	ろ過メニュー	2-1
	2.1.1 クイックフィルター - フィルタープロンプト	2-1
	2.1.2 必要に応じたクイックフィルター	2-2
	2.1.3 掃除してろ過する(1日の終わりにろ過)	2-4
	2.1.4 OQS(オイル品質センサー)フィルター	2-7
	2.1.5 バルクオイルシステム以外に廃棄する	2-10
	2.1.6 バルク、ワンド正面、およびワンド外部廃棄システムを使用した廃油の廃棄	2-12
	2.1.7 (フィルター)パンからバットに充填する	2-16
	2.1.8 バルクからバットに充填する	2-17
	2.1.9 廃油タンクへ廃棄する	2-18
	2.1.10 パンに排出する	2-20
	2.1.11 バルクオイルシステム以外のシステムのクリーニング(煮沸[高温]またはコー	
	ルドクリーニング)	2-22
	2.1.12 バルク、ワンド正面、ワンド外部廃油廃棄システムのクリーニング(煮沸[高温]	
	またはコールドクリーニング)	2-27
	2.1.13 ポリッシュ	2-34

3章:オペレーターによるトラブルシューティング

はじめに	
トラブルシューティング	
3.2.1 エラーメッセージおよびディスプレイの問題	
3.2.2 ろ過に関する問題のトラブルシューティング	3-4
3.2.3 フィルタービジー	
3.2.4 OQS(オイル品質センサー)のトラブルシューティング	3-5
3.2.5 エラーログコード	3-5
	はじめに トラブルシューティング 3.2.1 エラーメッセージおよびディスプレイの問題 3.2.2 ろ過に関する問題のトラブルシューティング 3.2.3 フィルタービジー 3.2.4 OQS (オイル品質センサー)のトラブルシューティング 3.2.5 エラーログコード

1章:FILTERQUICK[™] FQ4000

コントローラーの説明

FQ4000の概要 1.1

FO4000 は、使いやすいタッチ画面のコントローラーで、40 商品のメニューを操作できる便利な機能 が搭載されています。1つのボタンを押すだけで、選択した商品の調理サイクルを開始できます。この コントローラーを使用して、1つの商品から別の商品へスムーズに移動することができます。

FO4000 は、フルバットとスプリットバットの両タイプの電気フライヤーとガスフライヤーに対応して います。

FQ4000 のボタンの説明と機能 1.2

1.2.1 ナビゲーションボタン



1.2.1.1 メインメニューボタンバー

画面下部にあるメインメニューボタンバーは、 FQ4000のさまざまなメニューに移動するため に使用します(図1参照)。



1.2.1.2 ホームボタン

ホームボタンは、ホーム画面に切り替えるときに使用しま す(図2参照)。ホーム画面にはクルーモード、メニュー、 レシピ、設定、サービス、言語の変更、フィルター、情報 統計などのボタンがあります。

1.2.1.3 クルーモードボタン

クルーモードボタンでホーム画面から調理モードに切り替え ます(図3参照)。

1.2.1.4 メニューボタン

メニューボタンを使用して、特定の商品の複数のメニュー (フライステーション、チキン、その他の商品、ブレックフ ァースト、ランチ、チェンジオーバーメニューなど)を設定 できます(図4)。

1.2.1.5 レシピボタン

レシピボタンで商品の編集や追加が行えます(図5参照)。

1.2.1.6 設定ボタン

設定ボタンでフライヤーの設定を編集するための画面に移動 できます(図6参照)。

1.2.1.7 サービスボタン

サービスボタンでフライヤーのサービス機能にアクセスできます(図7参照)。

プログラムを作成したり、他の機能を使用したりしているときに、1分以内に操作が行われないと、1つ前の操作モードに戻ります。











1.2.1.8 電源ボタン

電源ボタンを長押しすると、インターフェイスとフライヤーが起動します。フライヤーの電源が入っている時に電源ボタンを押すと、フライヤーの電源が切れます(図 8 参照)。

1.2.1.9 言語ボタン

マネージャー設定で第一言語と第二言語が設定されている場合、言語ボタンを押すと、第一言語と第二言語が切り替わります(図9参照)。

1.2.1.10 フィルターメニューボタン

フィルターメニューボタンを押すと、バットのろ過、廃棄、排出、充填およびディープク リーニングに関する機能にアクセスできます(図 10 参照)。手のマークが黄色で表示され ている場合、ろ過が 1 回省略されています。手のマークが赤で表示される場合、ろ過が 2 回以上省略されているため、ろ過を行う必要があります。

1.2.1.11 温度ボタン

温度ボタンを押すと、実際のバットの温度と設定温度が表示されます(図 11 参照)。

1.2.1.12 メニューボタン

メニューボタンを押すと、設定されている場合、メニューが切り替わります(図 12 参照)。

1.2.1.13 省エネボタン

フライヤーがアイドル状態のときに省エネボタンを押すと、フライヤーが標準設定温度からそれよりも低い温度に変わるため、エネルギー費を削減できます(図 13 参照)。

1.2.1.14 情報統計ボタン

情報統計ボタンを押すと、フィルター統計、オイル統計、全統計、使用量統計、リカバリ ー時間, 前回の 読込み統計、およびソフトウェアヴァージョンに関する情報が表示されま す(図 14 参照)。

1.2.1.15 手動オイルトップオフボタン

手動オイルトップオフボタンを押すと、ユーザーは手動でバットのオイルをトップオフできます(図 15 参照)。

1.2.1.16 エスケープメニューアイテム

メニューとサブメニューを終了するには、[ホーム]ボタンまたは[戻る]矢印ボタ ンを押します(図 16 参照)。

1.2.1.17 TPM (極性化合物) OQS (オイル品質センサー) ボタン

点灯している時に[TPM]ボタンを押すと、過去 30 日間に測定された TPM/OQS 測定値が表示されます(図 17)。点滅している時に[TPM]ボタンを押すと、最後に OQS ろ過が行われてから 24 時間以上経過しているため、OQS ろ過を行うよう指示され ます。

















1.3 FQ4000 メニューサマリーツリー

以下の図は、FQ4000の主なプログラミングセクションです。『設置および操作マニュアル』のセクションは、このサブメニューの見出しと同じ順番になっています。



1.4 FQ4000 情報サマリーツリー

以下の図は、FQ4000の情報統計項目です。コントローラーのサブメニューは、この情報統計項目の見 出しと同じ順番になっています。



しフィルターのリセット〇(フィルター統計データのリセット1656)

1.5 基本操作

FQ4000の基本操作



1.6 調理

FQ4000での調理

- 商品がディスプレイに表示されます。商品ボタンを長押しし 1 て、別の商品を選択します。ボタンの色が緑から赤、それか ら赤一色に変わります。別の商品を選択します。
- 2 [商品]ボタンを押して、調理サイクルを開始し ます。
- 3 ディスプレイの表示が、残りの調理時間を示した タイマーに変わります。
- フライバスケットをシェイクする時間になると、バス 4 ケットに変わって、シェイクの絵がボタンに表示され ます。
- シェイクバスケットボタンを押して、シェイクア 5 ラームをキャンセルします。
- 調理サイクルが終わると、チェックマークに変わって削除の文字がボタ 6 ンに表示されます。
- 削除/チェックマークボタンを押して、アラーム をキャンセルします。
- 保持タイマーがバックグラウンドで動作し、保持タイマー 8 が切れるまで表示されません。
- 保持タイマー切れ製品画面に、保持タイマーが切れた商品が 9 表示されます。

[商品]ボタンを押して商品を選択すると、ボーダーカラーが 変わります。チェックマークボタンを押して保持タイマーを 10 キャンセルし、ディスプレイが通常の操作の表示に戻ると、 ユニットが調理できる状態になります。

DUI,













02:43

00111

1.7 フライヤー(サービス)のセットアッププログラミング

初めて電源を入れる時、またはコントローラーを交換する時は、フライヤーのパラメーターを設定する 必要があります。たとえば、地域、エネルギータイプ、バットタイプ、フレッシュオイルタイプ、廃油 タイプ、自動トップオフなどの設定が必要です。**注**:技術者**だけ**がこれらの設定を変更できます。

ディスプレイ	アクション
	1. コントローラーがオフ/スタンバイになっているときに、[ホ ーム]ボタンを押します。
	2. [設定]ボタンを押します。
	3. [サービス] ボタンを押します。
3000	4. 「 3000 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ 地域	6. [地域]ボタンを押します。
CE CE 以外	7. CE または CE 以外 を選択します。CE(EU 適合規格)または CE 以外(EU 規格以外)
セットアップ完了 システムを再起 動してください	8. アクションなし。
	9. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ エネルギータイプ	10. [エネルギータイプ]ボタンを押します。
ガス / 電気	11. ガス または 電気 を選択します。
セットアップ完了 システムを再起 動してください	12. アクションなし。
	13. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ バットタイプ	14. [バットタイプ]ボタンを押します。
フルバット スプリットバット	15. フルバット または スプリットバット を選択します。
8/24	16. バスケット構成を選択します。各側で 4 つの商品を調理でき るようにする場合は 8 と設定し、各側で 12 個の商品を調理 できるようにする場合は 24 と設定します。
LANE 1/4 LANE 2/4 LANE 3/4 LANE 4/4 LANE 4/4	17. 商品アイコンを押して、調理する商品を選択します。他のレ ーンで同じ手順を繰り返します。
	18. 終了したら、[保存]ボタンを押します。
セットアップ完了 システムを再起 動してください	
	 20. [√(チェック)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
\bigcirc	21. 下矢印ボタンを押します。
□ オイルシステムのタイプ	22. [オイルシステムのタイプ]ボタンを押します。
JIB バルク	23. JIB またはバルクを選択します。 注: JIB (ボックスのジャグ) または BIB (ボックスのバッグ) は使い捨てタイプのオイル容器です。バルクシステムには大型の ストレージオイルタンクが搭載されています。このタンクはフラ イヤーに接続されているため、フライヤーからオイルタンクにオ イルを排出できます。
セットアップ完了 システムを再起 動してください	24. アクションなし。
	25. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ 廃油	26. [廃油]ボタンを押します。
廃棄ユニット バルク ワンド正面 ワンド外部	 27. 排出ユニット、バルク、ワンド正面またはワンド外部を選択します。 注: SDU または他の金属容器にオイルを排出する場合は、「排出ユニット」を選択します。フライヤーに接続されている大型ストレージオイルタンク付きのバルクオイルシステムにオイルを排出する場合は「バルク」を選択します。フライヤーに接続されているワンドを使用してオイルを排出する場合は、「ワンド正面」を選択します。油槽からオイルを吸引するためにワンドを用いる外部排出システムを使用している場合、「ワンド外部」を選択します。
セットアップ完了 システムを再起 動してください	28. アクションなし。
	29. [√(チェック)]ボタンを押します。
$\overline{\mathbf{P}}$	30. 下矢印ボタンを押します。
□ ATO 遅延時間	31. [ATO 遅延時間]ボタンを押します。
0分 【	 32. システムがトップオフを開始する前に、トップオフ用のオイルタンクを変更してから、時間を押して遅延時間を変更します。[√(チェック)]ボタンを押します。液体ショートニングの場合、デフォルトは0分です。固形ショートニングの場合、0より大きい値を入力します。
セットアップ完了	33. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
□ ATO タイプ	

ディスプレイ	アクション
自動/ボタンを押す/両方	35. 自動トップオフがインストールされている場合は、「自動」 を選択します。手動トップオフがインストールされている場 合は、「 ボタンを押す 」を選択します。自動トップオフと手 動トップオフの両方がインストールされており、必要な場 合、「 両方 」を選択します。
セットアップ完了	36. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押します。
□ 自動トップオフバット	37. [自動トップオフバット]ボタンを押します。
	38. スプリットバットの場合は、 左のバット か 右のバット を選択 します(スプリットバットのみ)。
オン オフ	39. バットでトップオフを必要としない場合以外は、「 オン 」を 選択します。デフォルトは オン です。
₹	40. 下矢印ボタンを押します。
🗆 OQS のセットアップ	41. OQS センサーが取り付けられている場合は、[OQS セット アップ]ボタンを押します。
□ OQS の有効/無効	42. [OQS 有効/無効]ボタンを押して、OQS センサーを有効/無 効にします。
有効無効	43. OQS センサーを有効にするには「 有効 」を選択し、OQS セ ンサーを無効にするには「 無効 」を選択します。
セットアップ完了	44. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押します。
□ オイルタイプ	45. [オイルタイプ]ボタンを押します。
OC01v01、OC02v02 など	46. 適切なオイルタイプカーブを選択します。下矢印ボタンを押 して、追加のオイルタイプカーブまでスクロールします。指 示シート「8197316」の表を使用して、オイルタイプを特定 します。オイルタイプが店舗で使用しているものと一致して いることを確認します。
セットアップ完了	47. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押します。
□ ディスプレイタイプ	48. [ディスプレイタイプ]ボタンを押します。
番号/テキスト	49. 「番号」または「テキスト」を選択します。注:「番号」に 設定すると、「合計極性化合物」が番号として表示されま す。「テキスト」に設定すると、「すぐに廃棄します/確 認」、「オイルは最適です」、または「今すぐ廃棄します」 が表示されます。
セットアップ完了	50. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押します。
□ 今すぐ廃葉します	51. [今すぐ廃乗します]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
TPM 值	52. TPM 値より大きい数字を押します。オイルの TPM(極性化 合物)値が入力されると、フライヤーはオイルの廃棄を促し ます。
O THE 1 2 3 4 5 € ▼ 6 7 8 9 0 C ▼ C ■ C ■ C	53. キーパッドを使用して、「今すぐ廃棄します」の TPM 値を 入力します。
	54. 値を入力したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
	55. [√(チェック)]ボタンを押して、値を保存します。
セットアップ完了	56. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押 します。
$\overline{\mathbb{C}}$	57. 下矢印ボタンを押します。
□ すぐに廃棄します	58. [すぐに廃棄します]ボタンを押します。
TPM 値	59.「すぐに廃棄します」の TPM 値より大きい数字を押しま す。通常、「今すぐ廃棄します」の TPM 値より小さい数字 を選択します。「すぐに廃棄します」の TPM 値が入力され ると、「すぐに廃棄します」メッセージが表示されます。そ のため、スタッフはオイルをすぐに廃棄する必要があること に気づけます。
 7.4€ 1 2 3 4 5 € √ 6 7 8 9 0 € € 6 7 8 9 0 € 6 7 8 9 0 € 	60. キーパッドを使用して、「すぐに廃棄します」の TPM 値を 入力します。
	61. 値を入力したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
	62. [√(チェック)]ボタンを押して、値を保存します。
セットアップ完了	63. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押 します。
□ 遅延タイマーを廃棄します	64. [遅延タイマーを廃棄します]ボタンを押します。ここでは、 「今すぐ廃棄します」のプロンプトの表示が無視されてから 「今すぐ廃棄します」メッセージが再度表示されるまでにか かる時間が設定されます(デフォルトは 30 分です。一番小 さい値は「:00」で、無効を表します。一番大きい値は 「4:00」です)。

ディスプレイ	アクション
HOURS MINUTES	65. 時間のボックスを押して、遅延時間を時間で入力します。
▼ 7xe 1 2 3 4 5 ≪ ↓ 6 7 8 9 0 C ★ C ★ C ★ C ★ C ★ C ★ C ★ C ★	66. キーパッドを使用して時間を時間単位で入力します。
0 : 30 HOURS MINUTES	67. 分のボックスを押して、遅延時間を分で入力します。
▼ 7xc	68. キーパッドを使用して時間を分単位で入力します。
	69. [√(チェック)]ボタンを押して、値を保存します。
セットアップ完了	70. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押 します。
	71. 終了したら、[戻る]ボタンを押します。
□ 基本自動フィルター	72. [基本自動フィルター]ボタンを押します。
有効無効	73. 基本自動フィルターを 有効 (OIB センサーが搭載されて いない ユニットの自動ろ過)または 無効 にします(OIB セン サーが搭載されて <u>いる</u> 自動ろ過)。
セットアップ完了	74. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押 します。
□ ろ過時間の設定	75. [ろ過時間の設定]ボタンを押します。
□ 磨く時間 □ クリーン時間 □ オートフィルターフラッシュ時間 □ クリーン&フィルターフラッシュ 時間	 76. これらの設定は、工場から指示を受けた場合にのみ、調節しなければなりません。 デフォルト設定は以下の通りです。 ■ 磨く時間:300 □ クリーン時間:3600 □ オートフィルターフラッシュ時間:25 □ クリーン&フィルターフラッシュ時間:25 ※了したら、[戻る]ボタンを押します。
	77. 下矢印ボタンを押します。
□ 低温アラーム	78. [低温アラーム]ボタンを押します。
有効無効	79. 低温アラームを有効にする場合は「 有効 」を選択し、無効に する場合は「 無効 」を選択します。

ディスプレイ	アクション
セットアップ完了	80. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押 します。
Ţ	81. 下矢印ボタンを押します。
□ かすトレー	82. [かすトレー]ボタンを押します。
有効無効	83. かすトレーを使用する場合は「 有効 」を選択し、使用しない 場合は「 無効 」を選択します。
セットアップ完了	84. セットアップ完了ボックス内にある[√(チェック)]ボタンを押 します。
	85. [ホーム] ボタンを押します。
クルーモード	86. [クルーモード]ボタンを押します。
	87. 一時リセットスイッチを長押しします。一時リセットスイッ チは必ず 1分間 押したままにしてください。最新のフライヤ ーでは、スイッチは USB ポートの下に付いています。古い ガスフライヤーでは、ボタンは左端の制御ボックスの下にあ ります。旧式の電気フライヤーでは、このボタンは、JIB リ セットスイッチの後ろにある制御ボックスの奥に付いてい ます。
	88. システムが約 45 秒以内に再起動し、オフ/スタンバイモード に戻ります。

1.8 フライヤー(マネージャー)設定プログラム

初めて電源を入れる時、またはコントローラーを交換する時は、フライヤーのローカルマネージャーを 設定する必要があります。この設定には、言語、日時、温度スケール、音設定、ろ過設定、省エネ、レ ーンの指定、スクリーンの明るさなどが含まれます。これらの設定を変更できるのは、マネージャーま たは技術者だけです。

ディスプレイ	アクション
	1. コントローラーがオフ/スタンバイになっているときに、[ホーム]ボタンを押します。
	2. [設定]ボタンを押します。
	3. [マネージャー] ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
言語	6. [言語]ボタンを押します。
	7. [第一言語]ボタンを押します。
□ 英語	8. 使用する言語を選択します。
	9. [第二言語]ボタンを押します。
□ スペイン語	10. 使用する言語を選択します。
	11. [戻る] ボタンを押します。
□ 日時	12. [日時]ボタンを押します。
\bigcirc	13. [時間設定]ボタンを押します。
08 22	14. 時間のボックスを押します。
▼ TKC 1 2 3 4 5 ▼ 6 7 8 9 0 C ★ CSU CSU CSU CSU CSU CSU CSU CSU	15. キーパッドを使用して時間を時間単位で入力します。
08 22	16. 分のボックスを押します。
► THE 1 2 3 4 5 € 6 7 8 9 0 C ST/ TOLCH	17. キーパッドを使用して時間を分単位で入力します。
AM PM 24hr	18. [午前/午後/24 時]ボタンを押します。
	19. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	20. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
	
DD:MM:YY MM:DD:YY	22. 日付形式ボックスを押して月月-日日-年年と日日-月月-年年を切り替えます。
2017	23. 画面上部に年が表示されます。左/右矢印を押して、年を選択します。

ディスプレイ	アクション
◀ 3月 ▶	24. 年の下にあるのは月です。左/右矢印を押して、月を選択し ます。
	25. ナンバーキーで日付を選択し、[√(チェック)]ボタンを押し ます。
セットアップ完了	26. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
\bigcirc	27. [DST(夏時間)設定]ボタンを押します。
□ DST オン/オフ	28. [DST オン/オフ]ボタンを押します。
ON OFF	29. DST を有効にする場合は「オン」を選択し、DST を無効にす る場合は「オフ」を選択します。
セットアップ完了	30. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
□ DST 設定	31. [DST 設定]ボタンを押します。
□ DST 開始月 □ DST 開始日曜日 □ DST 終了月 □ DST 終了日曜日	 32. いずれかを選択して、キーパッドを使用して変更します。アメリカの場合、デフォルト設定は以下の通りです。 DST 開始月:3 DST 開始日曜日:2 DST 終了月:11 DST 終了日曜日:1
	33. 終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	34. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
\bigcirc	35. [戻る]ボタンを 3 回押します。
□ F°から C°	36. [F⁰から Cº]ボタンまたは[F⁰から Cº]ボタンを押します。 注: 「F 」はカ氏を表し、「 C 」は摂氏を表します。
	37. 温度の単位を切り替えるには「はい」を選択します。
正常に終了しました	38. 終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
	39. [音]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
	40. 上/下矢印を使用して、ボリュームレベルとトーンを変更しま す。ボリュームには9つのレベルがあり、1 が一番小さく、9 が一番大きな音量になります。トーンには1~3の3つの周波 数があります。いずれかの周波数を使用して、音をカスタマ イズします。
	41. 終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	42. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
\bigcirc	43. [下]ボタンを押します。
□ ろ過属性	44. [ろ過属性]ボタンを押します。
□ フィルタープロンプト	45. [フィルタープロンプト]ボタンを押します。 自動ろ過モードでは、2 つの計測を行ってからろ過が促されま す。1 つの計測では、調理後ろ過設定で調節される調理サイク ルを確認します。もう1 つの計測では、ろ過するまでの時間 設定で調節される時間を確認します。設定した調理サイクル 数に達するか、ろ過時間になるか、いずれか早い方でろ過が 促されます。
□ ろ過するまでの時間	46. [ろ過するまでの時間]ボタンを押します。ろ過時間オプション を使用して、ろ過を促すまでの時間を設定します。このオプ ションは、調理サイクル数よりも多くろ過を行う必要がある 混雑の少ない店舗で役立ちます。
	 47. [√(チェック)]ボタンを押して続行します。または、番号ボタンを押して、フィルタープロンプトの間隔を入力し(たとえば、2時間毎の場合、「2」と入力)てから[√(チェック)]ボタンを押します(デフォルトは、無効にするため0時間に設定されます)。
	48. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	49. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
□ 調理後ろ過	50. [調理後ろ過]ボタンを押します。調理後ろ過オプションは、ろ 過のプロンプトが表示されるまでに行われる調理サイクル数 を設定するために使用されます。プロンプトの表示を望まな い場合は、「0」に設定して無効にします。
	51. [√(チェック)]ボタンを押して続行します。または、番号ボタンを押して、調理数量入力してから[√(チェック)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
	52. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	53. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
	54. [戻る] ボタンを押します。
□ フィルターロックアウト	55. [フィルターロックアウト]ボタンを押します。
有効無効	56.「有効」を選択して、フィルターロックアウトを有効にしま す。「無効」を選択して、フィルターロックアウトを無効に します。フィルターロックアウトは、スキップされたろ過数 設定に基づいて、フライヤーをロックアウトします。
セットアップ完了	57. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタンを押します。
□ スキップされたろ過数	58. [スキップされたろ過数]ボタンを押します。
	59. [√(チェック)]ボタンを押して続行します。または、番号ボタン を押して、フィルターロックアウトでフライヤーがロックさ れる前に許可するスキップされるろ過数を入力してから[√(チ ェック)]ボタンを押します。「0」に設定すると、ろ過の省略 は許可されません。
セットアップ完了	60. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
□ クイックフィルター設定	61. [クイックフィルター設定]ボタンを押します。
□ 最初の遅延時間	62. [最初の遅延時間]ボタンを押します。
2 MINUTES	63. 分のボックスを押して、最初の遅延時間を調節します。最初 の遅延時間とは、設定されているろ過するまでの時間または 調理数に達し、ろ過がプロンプトされる前までにフライヤー がアイドル状態だった時間です(デフォルトは2分です)。
0238 PM INITIAL DELAY TIME 00 64 2019 1 2 4 5 6 7 8 9 0 C (1) 1 1 1 1 2 4 5 (X) 6 7 8 9 0 C (1) 1 1 1 1 2 4 5 (X) 6 7 8 9 0 C (1) (1) (1) (1) C (1) (1) (1) (1) C (1) (1) (1) (1)	64. キーパッドを使用して時間を分単位で入力します。
	65. [√(チェック)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
	66. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	67. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
□ スキップされたろ過タイプ	68. [スキップされたろ過タイプ]ボタンを押します。
□ スキップされた調理数 □ スキップされた割合 □ スキップされた遅延時間	69. 強調表示された選択箇所が現在設定されているタイプです。 編集するには、スキップされたろ過タイプを選択します。
□ スキップされた調理数	70. [スキップされた調理数]ボタンを押します。
NUMBER OF COOKS	71. ろ過のプロンプトが再表示される前に、調理数ボックスを押 して、スキップされた調理数を調節します。
1 2 3 4 5 X 6 7 8 9 0 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	72. キーパッドを使用して時間を分単位で入力します。
	73. [√(チェック)]ボタンを押します。
	74. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	75. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
□ スキップされた割合	76. [タイマーまたは調理数の%]ボタンを押します。
50 * % OF TIMER OR COOK COUNT	77. ろ過のプロンプトが再表示される前に、「タイマーまたは調 理数の%」ボックスを押して、ろ過時間ライマーまたは調理 数のパーセンテージを調節します。例:50%に設定された場 合、スキップ後、再度プロンプトが表示されるまでのろ過時 間または調理数が半分になります。元のろ過回数が6の場 合、50%に設定するとろ過が3回行われるとろ過のプロンプ トが再表示されます。
	78. キーパッドを使用して時間を分単位で入力します。
	79. [√(チェック)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
	80. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	81. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
□ スキップされた遅延時間	82. [スキップされた遅延時間]ボタンを押します。
5 MINUTES	83. 分のボックスを押して、スキップされた遅延時間を調節します。スキップされた遅延時間は、最初のろ過がスキップされてから、ろ過のプロンプトが再度表示されるまでの時間です。最初にろ過がスキップされると、ろ過ボタンが白から黄色に変わります。次にろ過がスキップされると、ろ過が実行されるまでろ過ボタンが黄色から赤になります(デフォルトは5分です)。
0 SkiPPED DELAY TIME 02342318 1 2 3 4 5 X 6 7 8 9 0 C	84. キーパッドを使用して時間を分単位で入力します。
	85. [√(チェック)]ボタンを押します。
	86. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	87. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタン を押します。
□ フィルターオフ時間	88. [フィルターオフ時間]ボタンを押します。フィルターオフ時間 オプションを使用して、ろ過のプロンプトが無効にされる時 間(午後の混雑時など)を設定します。
ON OFF	89. フィルターオフ時間を有効にするには「オン」を選択しま す。フィルターオフ時間を無効にするには「オフ」を選択し ます。
□ フィルターオフ設定	90. [フィルターオフ設定]ボタンを押します。フィルターオフ設定オプションを使用して、ろ過のプロンプトが無効にされる時間(午後の混雑時など)を設定します。 注:フィルターオフ時間が無効(オフ)にされている場合、このオプションは薄い灰色で表示されるため、使用できません。

ディスプレイ	アクション
CONSISTING	 91. 上/下矢印を使用して、月曜-金曜1から日曜4の間をスクロールします。フィルタープロンプトがロックアウトされるようにプログラムできる時間設定は、合計で12個あります。フィールドを選択して、フィルタープロンプトの中断の開始時間または停止時間を編集します。午前/午後を選択します。時間を選択したら、[√(チェック)]ボタンを押して設定を保存します(左側の例では、月曜~金曜の午前11時~午後2時のお昼の混雑時にろ過が行われないように設定されています)。
	92. 時間を選択したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	93. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
\bigcirc	94. [下]ボタンを押します。
□ クリーン	95. [クリーン]ボタンを押します。高温(煮沸)または冷(コー ルドソーク)を選択します。
セットアップ完了 システムを再起動 してください	96. [√(チェック)]ボタンを押します。
	97. [戻る] ボタンを 2 回押します。
□ 省エネ	98. [省エネ]ボタンを押します。アイドル時に省エネオプショ ンを使用して、油槽の温度を下げて、エネルギーを節約し ます。
OFF ON	99. [有効にする]ボタンを押して、省エネオプションのオン/オフ を切り替えます。
	100.[温度を戻します]ボタンを押して、省エネオプションの設定 温度を変更します。数字キーパッドを使用して、省エネ設定 温度を入力してから[√(チェック)]ボタンを押します。
	101.[アイドル時間]ボタンを押して、自動的に省エネモードに入る前のバットのアイドル時間を分単位で変更します。数字キーパッドを使用して、省エネ設定温度を入力してから[√(チェック)]ボタンを押します。
	┃ 102. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	

ディスプレイ	アクション
□ レーンの指定	104. [レーンの指定]ボタンを押します。このボタンを使用して、 各バットの商品数を設定します。
4、8、12、24	105. [4]ボタンを押すと、各バットで4つの商品を調理できます (片側2商品)。[8]ボタンを押すと、各バットで8つの商品 を調理できます(片側4商品)。[12]ボタンを押すと、各バ ットで12個の商品を調理できます(片側6商品)。[24]ボ タンを押すと、各バットで24個の商品を調理できます(片 側12商品)。
セットアップ完了 システムを再起動 してください	106. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ 明るさ	107. [明るさ]ボタンを押します。このボタンを使用して、画面の 明るさを設定します。上/下矢印で調節します(デフォルトは 100 です)。
	108. [√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	109. セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
\bigcirc	110.[下]ボタンを押します。
□ スクリーンセーバー	111.[スクリーンセーバー]ボタンを押します。このボタンを使用 して、コントローラーがオフになってからスクリーンセーバ ーモードに入るまでの時間を設定します。上/下矢印で時間を 調節します(デフォルトは 15 分です)。
	112. 上/下矢印で面の明るさを変更します。明るさには、一番明 るい 100 から一番暗い 10 まで、合計 9 つのレベルがあり ます。
	113.終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
セットアップ完了	114.セットアップ完了ボックス内にある小さな[√(チェック)]ボタ ンを押します。
□ アラーム属性	115.[アラーム属性]ボタンを押します。
□ シェイクアラームモード	116. [シェイクアラームモード]ボタンを押します。自動または手 動を選択します。シェイクアラームモードで、ユーザーは自 動/手動でシェイクアラームをキャンセルできます。
セットアップ完了 システムを再起動 してください	117. [√(チェック)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
□ 保持アラームモード	118.[保持アラームモード]ボタンを押します。自動または手動を 選択します。保持アラームモードで、ユーザーは自動/手動で 保持アラームをキャンセルできます。
セットアップ完了 システムを再起動 してください して	119. [√(チェック)]ボタンを押します。
□アラームタイマー	120. [アラームタイマー]ボタンを押します。この設定で、ユーザ ーはシェイクアラームタイマーまたは保持アラームが自動的 にキャンセルされるまでの時間を選択できます。デフォルト 設定は 5 秒です。
セットアップ完了 システムを再起動 してください	121. [√(チェック)]ボタンを押します。
	122. [戻る] ボタンを 2 回押します。
□ 温度	123.[温度]ボタンを押します。
有効無効	124. [温度]ボタンを有効にするには、「有効」を選択します。[温 度]ボタンを無効にし、常に温度が表示されるようにするに は、「無効」を選択します。
セットアップ完了	125. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ オイルの排出	126.オイルの排出機能は、フローとフローの調節を調節するパラ メーターを設定します。これらのパラメーターを使用して、 統計情報用にオイル排出量を計測します。統計情報は、オイ ル統計の情報統計機能を使用して取得されます。
□ 7 □−	127.毎分のオイル排出流量(デフォルトは 2.211)を入力して、 [√(チェック)]ボタンを押します。注: 0.5~1.8kg (0.100~ 4.000lbs)の範囲で、0100~4000 の値を入力します。
セットアップ完了	128.終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
□ フローの調節	129.設定可能な流量(デフォルトは 1)を入力して、[√(チェック)]ボタンを押します。注: 0.5~0.9kg(0.10~2.00lb)の範囲で、0100~4000 の値を入力します。
セットアップ完了	 130.終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
□ バスケットの吊り上げ	131.[バスケットの吊り上げ]ボタンを押します。
ON OFF	132.バスケットの吊り上げを有効にするには「オン」を選択し、 無効にするには「オフ」を選択します。

ディスプレイ	アクション
セットアップ完了 システムを再起動 してください	133. [√(チェック)]ボタンを押します。
$\overline{\mathbb{C}}$	134. [下]ボタンを押します。
□ メニューブック	135. [メニュー]ボタンを押します。
有効無効	136.画面下部の[メニューブック]ボタンを有効にするには、「有 効」を選択します。
セットアップ完了	137.終了したら、[√(チェック)]ボタンを押します。
□ 自動メニュー変更	138.[自動メニュー変更]ボタンを押します。
10:17 AM AUTO MENU CHANGE 02-03-2017 HOURS MINUTES OFF ALL RECIPES 0 ON BREAKFAST 5 00 ON CHANGE OVER 10 : 30 ON LUNCH/DINNER 11 : 00	139.「自動メニュー変更」を有効にすると、自動的にメニューが 切り替わります(ブレックファースト、チェンジオーバー、 ランチなど)。[オフ]ボタンを押して、「オン」に変更し、 メニューを有効します。特定のメニューを開始するために、 24 時間表記で時間を入力します。 左側の例を参照してください。
	140.[戻る] ボタンを押します。
	141.[ホーム] ボタンを押します。
クルーモード	142. [クルーモード]ボタンを押します。
	143.一時リセットスイッチを長押しします。一時リセットスイッ チは必ず <u>1 分間</u> 押したままにしてください。ガスフライヤー では、このボタンは左端の制御ボックスの下にあります。電 気フライヤーでは、このボタンは、JIB リセットスイッチの 後ろにある制御ボックスの奥に付いています。
	144.システムが約 45 秒以内に再起動し、オフ/スタンバイモード に戻ります。

1.9 既存の商品の追加または編集

この機能を使用して、商品を追加したり、既存の商品を編集したりすることができます。



ディスプレイ	アクション
	12. [√(チェック)]ボタンを押します。
\bigcirc	13. [調理時間]ボタンを押します。
NEW RECIPE 03:10 1 2 3 4 5	14. キーボードを使用して、調理時間を分、秒で入力または 編集します。
	15. [√(チェック)]ボタンを押します。
₩ <u></u>	16. [負荷補償]ボタンまたは[感度]ボタンを押します。
NEW RECIPE	 17. 上/下矢印を使用して、商品に推奨される負荷補償または 感度設定を変更します。 この設定で商品補償(感度)を変更することができま す。メニューアイテムによっては、調理の特性に応じて 調節が必要な場合があります。注:この設定を絶対に調 節しないようにしてください。商品の調理サイクルに影 響を与える可能性があります。 (商品補償のデフォルトは4に設定されています。)
	18. [√(チェック)]ボタンを押します。
	19. [シェイクタイマー1]ボタンを押します。
NEW RECIPE 00:30 1 2 4 5 ✓ 1 2 4 5 ✓ 6 7 8 9 C ✓ 6 7 8 9 C ✓	20. 最初に行うシェイク時間を分、秒で入力します。
Ĵ. J.	22. シェイクを追加する必要がある場合、[シェイクタイマー 2]ボタンを押します。追加しない場合は手順 26 に進み ます。

ディスプレイ	アクション
NEW RECIPE 00:30 1 2 3 4 5 ✓ 1 2 3 4 5 ✓ 6 7 8 9 0 C	23. 二番目に行うシェイク時間を分、秒で入力します。
	24. [√(チェック)]ボタンを押します。
\bigcirc	25. 下矢印を押して、その他の設定をスクロールします。
	26. [フィルター]ボタンを押します。(注:現在の選択のオン /オフが表示されます。)
NEW RECIPE 01 0FF NEW RECIPE 07:00 1 2 3 4 5 X	27. 商品の自動ろ過を有効にするためには、フィルターボタ ンがオンになっている必要があります。この設定を使用し て、商品専用のオイルが混ざり合わないようにします。 フィッシュなどの商品の場合、必要に応じて「いいえ」 を選択し、自動的にろ過されないようにします。
6 7 8 9 0 C	28. [保持タイマー]ボタンを押します。
Carl Carl Carl Carl Carl Carl Carl Carl	29. 商品を保持する時間を分、秒で入力します。
	30. [√(チェック)]ボタンを押します。
555	31. [インスタントオン]ボタンを押します。
	 32. インスタントオンタイムは、商品ボタンが押されてから コントローラーで温度が調節される前の、フライヤーが 100%加熱されるまでにかかる時間(秒)です。インスタ ントオンタイムの時間を分、秒で入力します(例: 00:30=30 秒)。(0=オフ)。注:調理する量が少ない と、インスタントオンタイムを調節する必要がある場合 があります。
	33. [√(チェック)]ボタンを押します。
	34. [ろ過数]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
010 010 1 2 3 4 5 X 6 7 8 9 0 X 6 7 8 9 0 C	35. ろ過のプロンプトが表示されるまでに行われる商品の調 理サイクル数を入力します。この設定は商品専用です。 グローバルろ過数と混同しないでください。プロンプ トの表示を望まない場合は、「0」に設定して無効にし ます。
	36. [√(チェック)]ボタンを押します。
CHOOSE ICON FOR THE RECIPE	37. 入力/編集する商品レシピと関連のあるアイコンを選択し ます。
	38. [√(チェック)]ボタンを押します。
AL RECEVER BERAVIAST LINCH COMMEDURE	39. 入力/編集する商品レシピと関連のあるメニューを選択し ます。
	40. [√(チェック)]ボタンを押します。
SAVED	41. コントローラーに「保存済み」と表示されます。
	42. [√(チェック)]ボタンを押します。
	43. 別の商品を選択して編集します。または[+]キーを押して 商品を追加します。終了したら、[ホーム] ボタンを押し ます。
クルーモード	44. [クルーモード]ボタンを押して、メイン画面に戻ります。

1.10 メニューの追加または編集

この機能を使用して、メニューを追加または編集することができます。メニューを使用して、オペレー ターは特定の商品をまとめることができます。たとえば、ブレックファーストメニューを設定し、ブレ ックファーストでのみ提供される商品をまとめることができます。グループ分けすると、選択する商品 数が少なくなるため、商品を切り替えるときに役立ちます。

ディスプレイ	アクション
	1. [ホーム] ボタンを押します。
	2. [メニュー]ボタンを押します。
1650	3. 「 1650 」と入力します。
	4. [√(チェック)]ボタンを押します。
AL NEWS	 [オン/オフ]ボタンの上にあるボタンを押してメニューを 選択し、商品を編集(緑で強調表示)します。または、 [+]ボタンを押して、新しいメニューを追加します。新し いメニューを追加する場合、次の画面でメニュー名を入 力して、[√(チェック)]ボタンを押します。メニューを削除 する場合、メニューを強調表示して、画面の下部にある ごみ箱のアイコンを押します。
	6. 画面下部にある鉛筆のアイコンを押して、既存のメニュ ーを編集します
Image: Product selection Image: Pr	7. 希望する商品のアイコンを押して選択し、選択したメニ ューに追加します。選択した商品は緑で強調表示されま す。商品の選択を解除するには、アイコンを押します。 すると、強調表示の色が緑から灰色に変わります。
	8. 選択した商品をメニューに保存したら、[√(チェック)]ボタ ンを押します。
\Diamond	9. [戻る]ボタンを押して、手順 5 に戻り、別のメニューを編 集します。編集するメニューがない場合は次の手順に進 みます。
	10. [ホーム] ボタンを押します。
クルーモード	11. [クルーモード]ボタンを押します。

1.11 メニューの変更

フライステーションで別のメニュー(チキンやその他の商品)を作成する場合、メイン画面で [メニュー]ボタンを押すと、メニュー変更オプションが表示されます。希望するメニューを押すと、 メニューが切り替わります。

ディスプレイ	アクション
CREW MORE CREW MORE	1. [メニュー]ボタンを押します。
06-33 PM MENUS 04-11-2017 MENUS 04-11-2017 ML INCOME ML INCOME	 希望するメニューの下にある[オン/オフ]ボタンを押して、メニューを切り替えます。希望するメニューを選択すると、メニューの下で「オン」が強調表示されます。 注:一度に1つのメニューのみ選択できます。
	3. [戻る]ボタンを押して、メイン画面に戻ります。
ALISHM PRODUCT SELECTION ALISHM PRODUCT SELECT	4. 商品アイコンを押して、商品を切り替えます。
698 PM CREW MODE 6414-557 SM Autor 15 Autor 15 CREW MODE Autor 15 Autor 15 Autor 15 Autor 15 Autor 15 <t< th=""><th>5. メイン画面に戻ります。</th></t<>	5. メイン画面に戻ります。

1.12 サービスタスク

このセクションでは、店舗で使用されるクルーとマネージャーのサービスタスク(ハイリミットテスト、 E ログ(エラーログ)、パスワード設定、および USB を使用してメニュー接続でフライヤーに/からメ ニューをコピーする機能など)について説明します。

1.12.1 ハイリミットテスト

ハイリミットテストモードは、ハイリミット回路をテストするために使用されます。ハイリミットテストを実施すると、オイルが駄目になるため、必ず、古くなったオイルを使用して行ってください。テスト中に、二番目のハイリミットが作動しないまま温度が238℃(460°F)に達し、コントローラーに「ハイリミットの故障。電源を切ってください。」という警告メッセージがアラート音と共に表示された場合は、フライヤーの電源を切り、すぐにサービスに連絡してください。

このテストは、フライヤーの電源を切ることで、いつでもキャンセルすることができます。フライヤーの電源を再度入れると、操作モードに戻り、商品が表示されます。

ディスプレイ	アクション
	1. コントローラーがオフ/スタンバイになっているときに、[ホーム]ボタン を押します。
×	2. [サービス] ボタンを押します。
	3. [クルー]ボタンを押します。
	4. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
プレス&ホールド	5. [プレス&ホールド]ボタンを長押しして、ハイリミットテストを開始し ます。
解放	6. このボタンを押し続けると、バットの加熱が開始されます。テスト中、コントローラーにバットの実際の温度が表示されます。バットの温度が210℃±12℃(410℃±10℃)*に達すると、コントローラーに「HOT HI-1(高温 HI-1)」(210℃など)と表示され、加熱が継続されます。 *注: EU で使用されているコントローラー(CE マークが付いているもの)では、コントローラーに「HOT HI-1(高温 HI-1)」と表示されたときの温度は202℃(395℃)です。
高温 HI-1	 このボタンを押し続けると、ハイリミットが開くまで、フライヤーの加熱が継続されます。通常、この状態は、CE マークの付いていないハイリミットの場合、温度が 217℃~231℃(423°F~447°F)のときに、CE マーク付きハイリミットの場合、温度が 207°C~219℃(405°F~426°F)のときに生じます。
ヘルプ HI-2	8. ボタンを開放します。バットの加熱が停止し、温度が 204°C(400°F) を下回るまで、コントローラーに現在の温度設定が表示されます。アラ ームをキャンセルするには、電源ボタンを押します。
ハイリミットの故障 電源 を切断する	9. コントローラーにこのメッセージが表示された場合、フライヤーの電源 を切り、すぐにサービスに電話してください。
ディスプレイ

アクション

10. ハイリミットのテストをした後、バットの温度が 204℃(400°F)より 低くなると、オイルが排出されます。

1.12.2 マネージャー機能

1.12.2.1 エラーログ

エラーログ機能を使用して、フライヤーで新しく記録されたエラーコードを 10 個表示することができ ます。日付の新しい順に、エラーコードと日時が表示されます。

エラーがない場合、コントローラーでこの機能は表示されません。スプリットバットの場合、エラーの 横にエラーコードと日時が表示されます。エラーコード「L」が表示される場合、スプリットバットの 左側でエラーが起きたことを示します。「R」は、スプリットバットの右側でエラーが起きたことを示 します(R E19 06:34AM 04/22/2014)。エラーコード「G」は、特定のバットで起きたエラーではな く、グローバルなエラーであることを示します。エラーコードの一覧は、本マニュアルのセクション 3.2.5 に記載されています。

ディスプレイ	アクション
	1. [ホーム] ボタンを押します。
×	2. [サービス] ボタンを押します。
	3. [マネージャー] ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ エラーログ	6. [エラーログ]ボタンを押します。一番最近起きたエラーが 3 つ表示されます。
	7. [下]ボタンを押します。その次に最新のエラーが3つ表示 されます。下矢印を押して、残りのエラーを確認しま す。
	8. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホーム]ボタン を押して終了します。
クルーモード	9. [クルーモード]ボタンを押します。

1.12.2.2 パスコードの設定

パスワードモードで、店舗マネージャーはさまざまなモードのパスワードを変更できます。

ディスプレイ	アクション
	1. [ホーム] ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
×	2. [サービス] ボタンを押します。
	3. [マネージャー] ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ パスコードの設定	6. [パスコードの設定]ボタンを押します。
□ メニュー □ レシピ □ 設定 - マネージャー □ 診断 - マネージャー	 希望するパスコードを選択して編集します。下矢印を押して、その他の設定をスクロールします。 デフォルトは以下の通りです。 メニュー 1650 レシピ 1650 設定 - マネージャー 1656 診断 - マネージャー 1656
	8. キーパッドを使用して、選択したアイテムの新しいパス コードを入力します。
	9. [√(チェック)]ボタンを押します。
パスワードを再度入力してください	10. キーパッドを使用して、新しいパスコードを再度入力し て確認します。
	11. [√(チェック)]ボタンを押します。
パスコード セットアップ完了	12. [√(チェック)]ボタンを押します。
 メニュー レシピ 設定 - マネージャー 診断 - マネージャー 	13. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホーム]ボタン を押して終了します。
クルーモード	14. [クルーモード]ボタンを押します。

1.12.2.3 USB - メニュー操作

このオプションを使用して、メニューをコントローラーにアップロードすることができます。 MenuSync で作成した商品を USB ドライブに保存し、フライヤーにアップロードします。

ディスプレイ	アクション
	1. [ホーム] ボタンを押します。
×	2. [サービス] ボタンを押します。
	3. [マネージャー] ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
□ USB - メニュー操作	6. [USB - メニュー操作]ボタンを押します。
🗆 USB からフライヤーヘメニューをコ	7. [USB からフライヤーへメニューをコピー]ボタンを押し
ピー	ます。
USB を挿入	 USB ドライブをフライヤーの左端の扉の後ろにあるコネ クターに挿入します。
USB を挿入しましたか?はい/いいえ	9. USB ドライブを挿入したら「はい」を押します。
USB からファイル読み込んでいます 読み込み中に USB を抜かないでくだ さい	10. 必要なアクションはありません。
MENU.CBR またはその他の*.cbr ファ	11cbr という拡張子のメニューファイルのリストが表示さ
イル	れます。メニューファイルを選択して読み込みます。
UI - UI メニューデータ転送中	12. ファイルの読込中に必要なアクションはありません。
メニューの更新中	13. アップグレード中に必要なアクションはありません。
更新は終了しましたか?はい	14. [<i>l</i> はい]を押します。
	15. USB ドライブを抜き、USB コネクタの下にある左端のフ
メニューの更新が完了しました。USB	ライヤーの扉の後ろについているリセットスイッチを使
を抜いてバッテリーを再起動してくだ	用して、フライヤーバッテリー全体の動力サイクルを止
さい。	めます。 注:リセットスイッチを最低<u>1分間</u>押し続ける
	ようにしてください。

1.13 情報統計

1.13.1 レポートカード統計

レポートカード統計機能を使用して、フィルタリング、OQS、オイル品質、油槽の活用に関する簡単な レポートを確認することができます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [情報]ボタンを押します。
	2. [レポートカード]ボタンを押し ます。
□ 今日のレポート □ 昨日のレポート □ ウィークリーレポート	3. 希望するレポートを選択します。
? 04.09 PM YESTERDAY'S REPORT 03-03-2017 Fryer Grade 'A' 03-03-2017 FILTRING WHEN PROMPTED 0 orgs measured 01L IS GOOD FRYPOT UTILIZATION OPTIMIZED 90% 90%	 プロンプトが表示されたときにクル ーがろ過を行っているかどうか、 OQS の計測が定期的に行われてい るかどうか、現在のオイル品質、お よびフライヤーの使用量に基づい て、レポートでグレードが表示され ます。
	5. [戻る]ボタンを押してメニューに戻 るか、[ホーム]ボタンを押して終了 します。

1.13.2 オイル統計

オイル統計機能を使用して、最後の廃棄日、最後の廃棄以降の調理数、最後の廃棄以降のろ過回数、最後の廃棄以降にスキップされたろ過、およびオイル使用期間以降に行われた平均調理数を確認できます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押 します。
	2. [オイル]ボタンを押します。
 前回の廃棄日 前回の廃棄以来の調理数 前回の廃棄以来のフィルター数 前回の廃棄以来のスキップされたフィル ター数 	3. 下矢印を押して、その他の統計をスクロールし ます。

ディスプレイ	アクション
5. 現在の油の使用期間 6. 油の耐用が切れるまでの平均調理数	
7.1日あたりの廃棄省略回数 8.廃棄ごとのオイル排出	4. 上矢印を押すと、上にスクロールします。
9. 1 日当たりのオイル排出 10. 1 時間当たりのオイル排出	[戻る]ボタンでメニューに戻り、[ホーム]ボ タンで終了します。

1.13.3 全統計

全統計機能を使用して、フライヤーの使用開始日(フライヤーで調理を25回行うと自動的に設定される)、コントローラーのシリアル番号、数時間内にフライヤーが作動した合計時間、フライヤーのヒートサイクルの総数(コントローラーで加熱をオン/オフにしていた合計時間)を確認できます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押 します。
~	2. [全統計]ボタンを押します。
 使用開始日 ユニットのシリアルナンバー コントローラのシリアルナンバー 合計オン時間(時間) ヒートサイクルの総数 合計省エネ時間 合計調理時間 	3. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホー ム]ボタンを押して終了します。

1.13.4 使用量統計

使用量統計では、各バットの合計調理サイクル、各バットの調理サイクル数、終了する前の調理サイクル数、バットがオンになっていた時間、最後に使用量のリセットを行った日付が表示されます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押 します。
1 7	2. [使用量統計]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
 使用開始日 調理サイクルの総数 中止された調理サイクルの総数 合計バットオン時間(時間) 	3. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホー ム]ボタンを押して終了します。

1.13.5 リカバリー時間

リカバリーを使用して、フライヤーが適切に作動しているか確認することができます。リカバリーは、 フライヤーのオイルの温度が28℃(50°F)から121℃~149℃(250°F~300°F)に上がるまでにかか る時間です。最大リカバリー時間は、電気フライヤーの場合1:40、ガスフライヤーの場合3:15を超え てはなりません。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押します。
	2. [リカバリー]ボタンを押します。時間は分と秒で表示されます。
 前回のリカバリー時間 前回のリカバリー時間 	3. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホーム]ボタン を押して終了します。

1.13.6 フィルター統計

フィルター統計機能を使用して、次のろ過までの残りの調理数、各バットの調理数、各バットのろ過回数、各バットで省略/無視されたろ過数、1日当たりの各ろ過の平均調理サイクル数を確認することができます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報] ボタンを押します。
	2. [フィルター]ボタンを押します。
□ 日付 1 □ 日付 2 □ 日付 3 □ 日付 4	3. 希望の日を選択して押します。下矢 印を押して、他の日を逆にスクロー ルします。

 日付と曜日(表示されるろ過統計の日付と曜日) 次のろ過までの調理数(次にろ過のプロンプトが表示 されるまでに残っている調理数) 一日の調理数(その日の調理数) 一日のろ過回数(その日にろ過されたバット数) 	4. 下矢印を押して、その他の統計をス クロールします。
 5. 一日にスキップされたろ過数(その日に省略されたろ 過数。) 6. ろ過毎の平均調理数 - (その日に行われたろ過ごとの 平均調理数。) 7. 週ごとのろ過数 - (過去 1 週間にバットでろ過が行わ れた回数。) 8. 週ごとのスキップされたろ過数(過去 1 週間に省略さ れたろ過数。) 9. ろ過 - (ろ過が有効/無効にされているかが表示されま す。FIB ボードの状態を判断する診断ツール。) 	5. 上矢印を押すと、上にスクロールし ます。[戻る]ボタンで戻り、別の日 を選択します。
	6. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホーム]ボタンを押して終了します。

1.13.7 ソフトウェアバージョン

ソフトウェアバージョン機能で、フライヤーシステムのコントローラーとサーキットボードのソフトウ ェアバージョン、温度プローブの値、AIF RTD プローブと ATO RTD プローブの値、取り付けられてい るゲートウェイのプローブと情報を確認できます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押し ます。
\bigcirc	2. 下矢印ボタンを押します。
	3. [ソフトウェアバージョン]ボタンを押します。
初期化中	4. 必要なアクションはありません。

ディスプレイ	アクション
 UIB ソフトウェアバージョン SIB ソフトウェアバージョン VIB ソフトウェアバージョン FIB ソフトウェアバージョン 	5. 下矢印を押して他のソフトウェアバージョンやプロ ーブの温度をスクロールします。注:スプリットバ ットには、SIB2、左右のバット、AIF があるほか、 ATO 温度を確認できます。
 OQS ソフトウェアバージョン 実際のバットの温度 AIF RTD 温度 ATO RTD 温度 基板 ID 	6. 下矢印を押してその他のソフトウェアバージョンや 情報をスクロールします。
10. ゲートウェイソフトウェアバージョン 11. ゲートウェイ IP アドレス 12. ゲートウェイリンク品質 13. ゲートウェイ信号強度とノイズ	7. 上矢印を押すと、上にスクロールします。[戻る]ボタ ンでメニューに戻り、[ホーム]ボタンで終了します。

1.13.8 使用量リセット統計

リセット機能で、使用量統計のすべての使用量データをリセットすることができます。

ディスプレイ	アクション
兪 ?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押し ます。
\bigcirc	2. 下矢印ボタンを押します。
C	3. [使用量リセット]ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
すべての使用データのリセット完了	6. [√(チェック)]ボタンを押します。
10 < 1	7. 上矢印を押すと、上にスクロールします。[戻る]ボタ ンでメニューに戻り、[ホーム]ボタンで終了します。

1.13.9 フレッシュ オイル統計

フレッシュオイル統計機能を使用して、現在のフレッシュオイル情報を確認することができます。



1.13.10 フレッシュオイルリセット使用量統計

リセット機能で、フレッシュオイル統計のフレッシュオイルデータをすべてリセットすることができます。

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押します。
\bigcirc	2. 下矢印ボタンを押します。
C	3. [フレッシュオイルリセット]ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
フレッシュオイルデータが リセッ トされました	6. [√(チェック)]ボタンを押します。
	7. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホーム]ボタ ンを押して終了します。

1.13.11 前回の読込み統計

前回の読込み統計では、最後の調理サイクルのデータが表示されます。

ディスプレイ		アクション
俞?	1.	[ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押し ます。
	2.	[前回の読込み]ボタンを押します。
 最後に調理した商品 前回の読み込み開始時間 前回の読み込み調理時間 前回読み込んだプログラムの時間 	3.	下矢印を押して、その他の統計をスクロールします。
 5. 前回の読み込みでのバットの最高温度 6. 前回の読み込みでのバットの最低温度 7. 前回の読み込みでのバットの平均温度 8. 調理時間のうちの%、加熱時 ① 9 調理開始前のバット温度 	4.	下矢印を押して、その他の統計をスクロールします。
10. 調理側のバット温度		
	5.	上矢印を押すと、上にスクロールします。[戻る]ボタ ンでメニューに戻り、[ホーム]ボタンで終了します。

1.13.12 TPM(極性化合物)統計

TPM 統計では OQS(オイル品質センサー)のデータが表示されます。TPM ボタンが点灯しているとき に、コントローラーの正面に付いている TPM ボタンを押しても、同じデータが表示されます。

ディスプレイ	アクション
	1. [ホーム] ボタンを押します。
?	2. [情報]ボタンを押します。
\bigcirc	3. 下矢印を押します。
	4. [TPM 統計]ボタンを押します。以前有効だった 30 日 分の TPM 値が一覧にされます。
	5. 上矢印を押すと、上にスクロールします。[戻る]ボタ ンでメニューに戻り、[ホーム]ボタンで終了します。

1.13.13 フィルターのリセット統計

ディスプレイ	アクション
?	1. [ホーム]ボタンを押してから、[情報]ボタンを押し ます。
\bigcirc	2. 下矢印ボタンを 2 回押します。
C O	3. [フィルターのリセット]ボタンを押します。
1656	4. 「 1650 」と入力します。
	5. [√(チェック)]ボタンを押します。
確定しますか? はい/いいえ	6.
 フィルターのリセットが 完了しました 	7. [√(チェック)]ボタンを押します。
	8. [戻る]ボタンを押してメニューに戻るか、[ホーム]ボタ ンを押して終了します。

このリセット機能で、すべてのフィルター統計をリセットできます。

2章:FILTERQUICK™ FQ4000

ろ過メニュー機能の説明

2.1 ろ過メニュー

ろ過メニューを選択して、バットのろ過、排出、充填、廃棄、クリーニングを行うことができます。

2.1.1 クイックフィルター - フィルタープロンプト

クイックフィルター機能を使用すると、事前に設定された調理サイクル数に達するか、設定された時間になると、油槽のろ過を促すメッセージが自動的に表示されます。必要に応じてこの機能を実行することもできます。詳細は次のセクションで説明します。注:複数のバットで同時にろ過を実行することはできません。

ディスプレイ	アクション
ろ過が必要 ・ 今、ろ過しますか?	 [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を開始します。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、ろ過がキャンセルされ、フライヤーが通常の作動を開始します。ろ過を初めてスキップすると、ろ過ボタンが黄色に変わり、フィルターメニューでクイックフィルターが黄色で強調表示されます。二回目にろ過をスキップすると、ろ過ボタンの色が赤に変わります。コントローラーから、オイルをすぐにろ過するよう再度促されます。ろ過が完了するまで、この手順を繰り返します。色が変わった時にフィルターボタンを押すと、ろ過を開始できます。
オイルレベルが低すぎます	 オイルレベルが低すぎる場合に表示されます。[√(チェック/はい)]ボ タンを押して、問題を確認したら、アイドル調理モードに戻ります。 JIB のオイル量が少なくないか確認します。JIB のオイル量が少なくなっ ていないにもかかわらずこの問題が生じる場合は、FAS に連絡します。
バットでカスをすくいます	 スキマーを前から後ろに動かしてオイル内の油かすをすくい取り、各 バットで出来る限り油かすを取ります。かすを取ることで、出来る限 り長くオイルを使用することができ、オイルの品質を保つことができ ます。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。[X]ボタ ンを押して、ろ過をキャンセルします。
ろ過開始	4. 青いボタンを押してろ過を開始するか、[X]ボタンを押してろ過をキャンセルします。
排出中	5. 必要なアクションはありません。
洗浄中	6. 必要なアクションはありません。
アラートドレインクロージング リムーブツール	 7. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツー ルを油槽から移動させてください。
充填中	8. 必要なアクションはありません。
予熱	9. 必要なアクションはありません。フライヤーが設定温度になるまで表示されます。



ろ過プロセスが完了し、フィルターがきれいになるには約4分かかります。

注: ろ過中にフィルターパンを取り外すと、ろ過プロセスが停止します。フィルターパンが適切な場所に再度セットされると、ろ過プロセスが再開されます。

ろ過の簡潔な手順を正常に終えられなかった場合、またはろ過中に**すべての**オイルが完全に戻らなかった場合、システムのろ過機能が完全ではない可能性があります。場合によっては、エラーメッセージが表示されます。コントローラーの指示に従ってエラーを解消し、ろ過を終え、**すべての**オイルを戻します。



2.1.2 必要に応じたクイックフィルター

必要に応じたクイックフィルターろ過を使用すると、手動でクイックフィルターを開始できます。注:複数のバットで同時にろ過を実行することはできません。

ディスプレイ	アクション
OLSE PM CREW MODE 04-11-2017 Image: Creating of the second secon	 フライヤーの温度は必ず設定温度でなければなりません。 ろ過メニューボタンを押します。 ろ過が省略されると、ろ過ボタンが黄色になります。ろ過 ボタンが赤の場合、2回以上ろ過が省略されています。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
	 「クイックフィルター」を選択します。省略されると、 フィルターメニューでクイックフィルターが黄色で強調 表示されます。
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	 [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を開始します。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、ろ過がキャンセルされ、フライヤーが通常通り作動し始めます。ろ過を初めてスキップすると、ろ過ボタンが黄色に変わり、フィルターメニューでクイックフィルターが黄色で強調表示されます。二回目にろ過をスキップすると、ろ過ボタ

ディスプレイ	アクション
	ンの色が赤に変わります。コントローラーから、オイル をすぐにろ過するよう再度促されます。ろ過が完了する まで、この手順を繰り返します。色が変わった時にフィ ルターボタンを押すと、ろ過を開始できます。
オイルレベルが低すぎます	5. オイルレベルが低すぎる場合に表示されます。[√(チェ ック/はい)]ボタンを押して、問題を確認したら、アイド ル調理モードに戻ります。JIB のオイル量が少なくないか 確認します。JIB のオイル量が少なくなっていないにもか かわらずこの問題が生じる場合は、FAS に連絡します。
バットでカスをすくいます	 スキマーを前から後ろに動かしてオイル内の油かすをすくい取り、各バットで出来る限り油かすを取ります。かすを取ることで、出来る限り長くオイルを使用することができ、オイルの品質を保つことができます。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。[X]ボタンを押して、ろ過をキャンセルします。
ろ過開始	7. 青いボタンを押してろ過を開始するか、[X]ボタンを押し てろ過をキャンセルします。
排出中	8. オイルがフィルターパンに排出されるため、必要なアク ションはありません。
洗浄中	9. バットから油かすが流されるため、必要なアクションは ありません。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	10. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、 <u>すべてのツールを油槽から移動させてください。</u> ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージ ングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりす る恐れがあります。
充填中	11. バットにオイルが充填されるため、必要なアクションは ありません。
予熱	12. 設定温度になるまでフライヤーが加熱されているため、 必要なアクションはありません。
CHECKIN THES THES THE	13. フライヤーが使用可能な状態です。フライヤーが設定温 度になると表示されます。

ろ過プロセスが完了し、フィルターがきれいになるには約4分かかります。

注: ろ過中にフィルターパンを取り外すと、ろ過プロセスが停止します。フィルターパンが適切な場所に 再度セットされると、ろ過プロセスが再開されます。

ろ過の簡潔な手順を正常に終えられなかった場合、またはろ過中に**すべての**オイルが完全に戻らなかった場合、システムのろ過機能が完全ではない可能性があります。場合によっては、エラーメッセージが表示されます。コントローラーの指示に従ってエラーを解消し、ろ過を終え、**すべての**オイルを戻します。

「フィルタービジー」が表示されると、別のバットがろ過されるか、別の問題が解決されるまでシステムは 待機します。[√(チェック/はい)]ボタンを押して、15 分待ち、問題が解決されていることを確認します。 解決していない場合は、お近くの FAS に電話してください。

\Lambda 危険

オイルが溢れて、高温のオイルがこぼれるのを防ぐために、2 つ以上の油槽から同時にオイルを内蔵 ろ過装置に排出しないでください。深刻なやけどを負ったり、滑ったり、転倒したりする恐れがあり ます。

<u> 警告</u>

フィルターモーターの温度が高くなりすぎたり、電気故障がおきたりした場合に備えて、フィルター モーターには手動リセットスイッチが付いています。このスイッチが作動すると、フィルターシステ ムの電源を切り、ポンプモーターを 20 分冷ましてから、リセットスイッチのリセットを試みます(下 の写真を参照)。

\Lambda 警告

フィルターモーターリセットスイッチをリセットする際は、適切な安全保護具を装着し、よく注意し て実行してください。リセットスイッチをリセットする際は、ドレインチューブや油槽の近くで不注 意により深刻なやけどを負うことがないよう、十分に注意してください。



2.1.3 掃除してろ過する(付いている場合は、 OQS を使用)(または、1 日の終わり にろ過)

掃除してろ過するは、バットを完全にきれいにするために プロンプトが表示されて行う追加のろ過です。通常、掃除 とろ過は1日1回または1日の終わりに行われます。シス テムが正常に作動し続けるように、フィルターパッド/ペー パーは必ず毎日交換してください。来客数の多い店舗や24 時間営業の店舗は、適切に営業するために、フィルターパ ッド/ペーパーを1日2回交換しなければなりません。

「廃棄バルブを閉じます」と表示された場合、廃棄バルブ を閉じます。[X (いいえ)]ボタンを押して終了します。 注意 フィルターパッド/ペーパーは毎日交換し なければなりません。

▲ 警告

オイルが溢れて、高温のオイルがこぼれ るのを防ぐために、2 つ以上の油槽から 同時にオイルを内蔵ろ過装置に排出しな いでください。深刻なやけどを負った り、滑ったり、転倒したりする恐れがあ ります。

ディスプレイ	アクション
ALSE RM CREW MODE OL-11-COT ITRES INCOT IS INCOT IS <	1. フライヤーの温度は必ず設定温度で <u>なければなりません</u> 。ろ過メ ニューボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
	3. 「掃除してろ過する」を選択します(付いている場合は OQS (オイル品質センサー)を使用)。
今すぐクリーニングしますか?	 4. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を開始します。[X (いいえ)]ボタンを選択すると、ろ過がキャンセルされ、フラ イヤーが通常の作動を開始します。
バットでカスをすくう -	5. スキマーを前から後ろに動かしてオイル内の油かすをすくい取り、各バットで出来る限り油かすを取ります。油かすを取ることで、オイルを出来る限り長く使用でき、オイルの品質を保つことができます。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。[X1ボタンを押して、ろ過をキャンセルします。
保護手袋を着用する –	6. 耐熱手袋を含むすべての個人保護具を適切な場所に置いたら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押します。[X]ボタンを押して、ろ過 をキャンセルします。
ろ過開始	7. 青いボタンを押してろ過を開始するか、[X]ボタンを押してろ過 をキャンセルします。
排出中	8. オイルがフィルターパンに排出されるため、必要なアクション はありません。
バット内部を磨きます – 完了した ら「はい」を押します	 9. バットを磨きます。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを 押します。 ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージ ングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりす る恐れがあります。
洗浄中	10. リターンバルブが開き、フィルターパンから排出されたオイルで バットを洗浄しているため、必要なアクションはありません。

ディスプレイ	アクション
再度洗浄しますか?	11. フィルターポンプを閉めます。バットにかすが残っていない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して、続行します。油かすがまだ残っている場合は、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、フィルターポンプを再度動かします。[X(いいえ)]ボタンが押されるまで、このサイクルを繰り返します。
アラートドレインクロージングリ ムーブツール	 12. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべての ツールを油槽から移動させてください。 企 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージン グアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐 れがあります。
すすぎ中	13. ドレインバルブが閉じで、フィルターポンプでバットにオイル が充填されているため、必要なアクションはありません。ドレ インバルブが開き、バットをすすぎます。
再度すすぎますか?	14. バットにかすが残っていない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押 して、続行します。再度すすぐ必要がある場合は、[√(チェック /はい)]ボタンを押し、[X(いいえ)]ボタンを押すまですすぎを 繰り返します。
研磨	15. ドレインバルブとリターンバルブが開き、ポンプでオイルが油槽 に 5 分間充填されます。
アラートドレインクロージングリ ムーブツール	16. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべての ツールを油槽から移動させてください。 ① 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージン グアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れがあります。
充填中	17. バットにオイルが充填されているため、必要なアクションはあ りません。OQS センサーが設置されている場合は、次の手順に 進みます。それ以外の場合は手順 24 に進みます。
オイル品質の評価	18. OQS センサーがオイル品質評価値を計算しているため、必要な アクションはありません。
充填中	19. バットにオイルが充填されているため、必要なアクションはあり ません。
11.6 21.1	20. OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」制限値および「すぐに廃棄します」制限値を引いた値よりも小さい場合、TPM 値が右下隅の緑のTPM ボックスに表示されます。手順24 に進みます。 OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」制限値を引いた値よりも小さく、「すぐに廃棄します」制限値を引いた値よりも大きい場合、TPM 値が右下隅のオレンジのTPM ボックスに表示されます。手順21 の「すぐに廃棄します」に進みます。 OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」に進みます。

ディスプレイ	アクション
28.3	23 の「今すぐ廃棄します」に進みます。 OQS が番号の場合、手順 22 の「TPM - XX」に進みます。
すぐに廃棄します し	21. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。手順 24 に 進みます。
TPM - XX	22. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。TPM 測定値 が「OQS セットアップ」制限値から「廃棄」制限値を引いた値 よりも大きい場合、手順 23 に進みます。それ以外は手順 24 に 進みます。
今すぐ廃棄します	23. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。セクション 2.1.5/6「廃棄」に進みます。[(いいえ)]ボタンを押して、廃棄 を遅らせます。
油槽にオイルが一杯入っています か?	24. オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインよりも下の場合 は、[X(いいえ)]ボタンを押してポンプを再度動かします。*オ イルレベルが上部のオイルレベルフルラインになったら、[√(チ ェック/はい)]ボタンを押します。バットのオイルレベルまでオ イルが入っていない場合、オイルが戻っているかフィルターパン を確認します。フィルターパンに少量のオイルが残っている可能 性があります。
	25. コントローラーのスイッチを切ります。

*注: 掃除してろ過した後は、通常、パンに少しオイルが残り、掃除してろ過する前のレベルにオイル レベルが戻らない場合があります。バットへのオイル充填を 2 回行った後で「はい」と答えると、自 動トップオフが有効になり(利用できる場合)、ろ過中にオイルが失われないようにすることができ ます。

2.1.4 OQS(オイル品質センサー)フィルター

OQS フィルターは、バットをろ過する機能で、内蔵 OQS センサーを使用してオイルの TPM (極性化合物)をテス トするために、オイル測定値を調べます。この機能を使用 して、オイルの使用期間がいつ終了し、いつ廃棄するかを 確認することができます。システムが正常に作動し続ける ように、フィルターパッド/ペーパーは必ず毎日交換して ください。来客数の多い店舗や 24 時間営業の店舗は、適 切に営業するために、フィルターパッド/ペーパーを 1 日 2 回交換しなければなりません。

「廃棄バルブを閉じます」と表示された場合、廃棄バルブ を閉じます。[X (いいえ)]ボタンを押して終了します。 注意 フィルターパッド/ペーパーは毎日交換 しなければなりません。

ディスプレイ	アクション
0922AM ALL RECIPES 05.7.2019 Singer OC OC Singer OC Widger IS OC O OF O OF <	1. フライヤーの温度は必ず設定温度で なければなりません 。ろ過 メニューボタンを押します。または、[TPM]ボタンが点滅して いる場合、[TPM]ボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
ID 30 AAK FILTRATION 04-15-2019 QUICK FILTER QUICK FILTER CLEAN AND FILTER WITH OQS DISPOSE ADVANCED FILTER OPTIONS	3. 「高度なフィルターオプション」を選択します。
1932 AM FILTRATION 66-15-2018 OQS - FILTER FILL VAT FROM PAN FILL VAT FROM BULK PAN TO WASTE	4. OQS(オイル品質センサー)フィルターを選択します。
OQS – 今、ろ過しますか?	5. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を開始します。[X (いいえ)]ボタンを選択すると、ろ過がキャンセルされ、フ ライヤーが通常の作動を開始します。
オイルレベルが低すぎます	 オイルレベルが低すぎる場合に表示されます。[√(チェック/ はい)]ボタンを押して、問題を確認したら、アイドル調理モ ードに戻ります。JIB のオイル量が少なくないか確認します。 JIB のオイル量が少なくなっていないにもかかわらずこの問題 が生じる場合は、FAS に連絡します。
バットでカスをすくいます	 スキマーを前から後ろに動かしてオイル内の油かすをすくい取り、各バットで出来る限り油かすを取ります。油かすを取ることで、オイルを出来る限り長く使用でき、オイルの品質を保つことができます。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。[X]ボタンを押して、ろ過をキャンセルします。
ろ過開始	8. 青いボタンを押してろ過を開始するか、[X]ボタンを押してろ 過をキャンセルします。
	9. オイルがフィルターパンに排出されるため、必要なアクション はありません。
洗浄中	10. リターンバルブが開き、フィルターパンから排出されたオイル でバットを洗浄しているため、必要なアクションはありませ ん。

ディスプレイ	アクション
	11. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべて のツールを油槽から移動させてください。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージング アクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れが あります。
充填中	12. バットにオイルが充填されているため、必要なアクションはあ りません。
オイル品質の評価	13. OQS センサーがオイル品質評価値を計算しているため、必要 なアクションはありません。
充填中	14. バットにオイルが充填されているため、必要なアクションはあ りません。
11.6 21.1 28.3 すぐに廃棄します	 15. OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」制限値および「すぐに廃棄します」制限値を引いた値よりも小さい場合、TPM 値が右下隅の線の TPM ボックスに表示されます。手順 20 に進みます。 OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」制限値を引いた値よりも小さく、「すぐに廃棄します」制限値を引いた値よりも大きい場合、TPM 値が右下隅のオレンジの TPM ボックスに表示されます。手順 16 の「すぐに廃棄します」に進みます。 OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」制限値を引いた値より大きい場合、TPM 値が右下隅の赤い TPM ボックスに表示されます。 す順 16 の「すぐに廃棄します」に進みます。 OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」に進みます。 OQS がテキストで、TPM の測定値が「OQS セットアップ」制限値から「今すぐ廃棄します」に進みます。 OQS が番号の場合、手順 17 の「TPM - XX」に進みます。 16. [√ (チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。手順 20
	に進みます。
TPM - XX	17. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。TPM 測定 値が「OQS セットアップ」制限値から「廃棄」制限値を引い た値よりも大きい場合、手順 18 に進みます。それ以外は手順 20 に進みます。
今すぐ廃棄します	18. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。セクショ ン 2.1.5/6「廃棄」に進みます。[(いいえ)]ボタンを押して、 廃棄を遅らせます。
 予熱	19. 設定温度になるまでフライヤーが加熱されているため、必要な アクションはありません。
OLSS PM CREW MODE 04112017 GROCK NAGCTS FILSS FILSS STUPS FILSS CREST STUPS FILSS CREST STUPS FILSS MATES CREST FILSS MATES CREST FILSS FILSS CREST FILSS MATES CREST FILSS FILSS CREST FILSS	20. フライヤーが使用可能な状態です。フライヤーが設定温度になると表示されます。

注:ろ過中にオイルが完全に戻らなかった場合、システムのろ過機能が完全ではない可能性があります。

2.1.5 バルクオイルシステム以外に廃棄する

このオプションを使用して、古いオイルを SDU または金属容器に廃棄します。

調理オイルが古い場合、廃油容器に移すための適切な容器にオイルを廃棄します。フライマスターは、ショ ートニング廃棄ユニット(SDU)に廃棄することを推奨します。具体的な操作指示については、お使いの 廃棄ユニットの取扱説明書を参照してください。注:2004 年 1 月以前に製造された SDU を使用している 場合、SDU がドレインにフィットしません。ショートニング廃棄ユニットを使用できない場合、オイルの 温度を 38℃(100℃)まで冷ましてから、オイルを 15 リットル(4 ガロン)以上の容量の金属容器に廃棄 します。この容量より小さいと、オイルが溢れる可能性があります。

ディスプレイ	アクション
OddS DM CREW MODE Odd1 2017 Image: Creating and the control of the con	1. ろ過メニューボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
1930 AM FILTRATION 04-15-2019 QUICK FILTER QUICK FILTER WITH OQS CLEAN AND FILTER WITH OQS DISPOSE ADVANCED FILTER OPTIONS	3. 「廃棄」を選択します。
今すぐ排出しますか?	 4. [√ (チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X (いいえ)]ボタンを選択すると、前の状態に戻ります。 ▲ 危険 オイルが 38°C (100°F) になるまで冷ましてから、オイルを適切な金属容器に廃棄します。
フィルターパンを外します	 フライヤーからフィルターパンを注意して外します。 ▲ 危険 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑ったり、転倒したりするおそれがあります。
フィルターパンは空ですか?	 フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。パンが空ではない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して前の状態に戻り、「パンからバットに充填する」機能を使用してオイルをバットに戻します。

ディスプレイ	アクション
廃棄ユニットを挿入する	7. フライヤーからフィルターパンを注意して外してから、廃棄ユ ニットにセットします。
	▲ 危険 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり外 します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑った り、転倒したりするおそれがあります。
	▲ 危険 廃棄ユニットにオイルを廃棄するときは、容器の上部のオイル レベルラインを超えてオイルを入れてはなりません。
	8. SDU または 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器が セットされていることを確認します。[√(チェック/はい)]ボ タンを押して、続行します。
廃棄ユニットがセットされてい ますか?	▲ 危険 オイルが 38℃(100°F)になるまで冷ましてから、オイルを適 切な金属容器に廃棄します。
	▲ 危険 適切な SDU または金属容器にオイルを廃棄する際は、少なく とも 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器を使用す るようにしてください。それ以外の容量の容器を使用すると、 オイルが溢れ、怪我をする恐れがあります。
廃棄を開始します	9. 青いボタンを押してろ過を開始するか、[X]ボタンを押して廃 棄をキャンセルします。
廃棄中	10. バットのオイルの廃棄中に必要なアクションはありません。
油槽は空ですか?	11. 油槽が空になったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、 続行します。
油槽を磨き終えましたか?	12. スクラブブラシで油槽を掃除し、完了したら[√(チェック/は い)]ボタンを押して、続行します。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	 13. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツールを油槽から移動させてください。 ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れがあります。
	JIB フレッシュオイルシステムを使用している場合は、手順 18 に進みます。バルクフレッシュオイルシステムタイプを使用し ている場合は、次の手順に進みます。
バルクからバットに充填しますか?	14. [v(ナェック/はい)]ホタンを押して、続行します。[X(いい え)]ボタンを選択すると、ろ過メニューに戻ります。
充填を開始しますか? プレス&ホールド	15. ボタンを押したまま、バットにオイルを充填します。バルクオ イル充填ポンプは、一時スイッチを使用します。スイッチを押 すと、ポンプのみ作動します。
一杯になったらボタンを離します。	16. バットの下部のオイルレベルラインまでオイルが充填された ら、ボタンを離します。

ディスプレイ	アクション
充填を続けますか?	17. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を続行します。そ れ以外の場合は、バットが一杯になったら[X(いいえ)]ボタ ンを押して終了し、手順 19 に進みます。
廃棄ユニットを外しますか?	18. 廃棄ユニットを外してから[√(チェック/はい)]ボタンを押し て、ろ過を続行します。
フィルターパンをセットします	19. 組み立てたきれいなフィルターパンをセットします。
手動の VAT 充填	20. フライヤーの下部のオイルレベルラインに達するまで、注意してオイルをバットに充填します。バットが一杯になったら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押します。
	21. コントローラーのスイッチを切ります。フィルターパンを再度 取り付けます。

2.1.6 バルク、ワンド正面、およびワンド外部廃棄 システムを使用した廃油の廃棄

このオプションは、使用済みのオイルをバルク廃油システムに廃棄するために使用されます。ブルクオイルシステムは、ポンプで使用済みのオイルをフライヤーから廃油タンクに移します。バルクオイルシステムをフライヤーに接続する際は、別途配管が使われます。ワンド正面廃棄システムは、フライヤー正面に接続されたワンドを使用して、オ

▲ 警告 フィルターペーパー/パッドが適切 な場所にセットされていることを確 認してから、オイルを排出/廃棄し てください。 フィルターペーパー/ パッドをセットしないと、管やポン プが詰まるおそれがあります。

イルを吸い上げて廃棄容器に排出します。ワンド外部廃棄システムでは、ポンプでオイルを油槽から吸い上 げる外部ポンプのワンドが使われます。

ディスプレイ	アクション
CLEASE PM CLEASE	1. ろ過メニューボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
	 「廃棄」を選択します。オイルをバルク廃棄する場合は、次の 手順に進みます。正面の廃棄(ワンド正面)システムを使用す る場合は、手順5に進みます。フライヤーからオイルをポンプ で吸い上げるのに外部ワンドシステムを使用する場合は、手順 6に進みます。
今すぐ排出しますか?	4. [√(チェック/はい)]ボタンを押して続行し、手順 8 に進みま す。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、前の状態に戻ります。
ワンドを使ってフィルターパンから オイルを排出しますか?	5. [√(チェック/はい)]ボタンを押して続行し、手順 8 に進みま す。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、前の状態に戻ります。

ディスプレイ	アクション
ワンドを使って油槽からオイルを排 出しますか?	6. [√(チェック/はい)]ボタンを押して続行し、手順7に進みま す。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、前の状態に戻ります。
ワンド廃棄システムは適切な場所に ありますか?	 7. 外部ワンド廃棄システムが適切な場所にあることを確認した ら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して続行し、手順 11 に 進みます。
フィルターパンを外します	8. フィルターパンを外します。
フィルターパンは空ですか?	 フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、次の手順に進みます。パンが空ではない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押します。クリーン機能をキャンセルして、ろ過メニューに戻ります。パンからオイルを排出し、フィルターパンを取り付けてから、クリーン機能を再度試します。パンが検出されない場合、パンが検出されるまで、コントローラーに「パンを挿入する」というメッセージが表示されます。
フィルターパンをセットします	10. フィルターパンを適切な場所にセットしてから、次の手順に進みます。このメッセージは、フィルターパンが適切にセットされていない場合に表示されます。
廃棄を開始します	11. 青いボタンを押してろ過を開始するか、[X]ボタンを押して廃 棄をキャンセルします。外部ワンドを使用している場合は、手 順 23 に進みます。
	12. バルクタンクが一杯の場合のみ、このメッセージが表示されま す。[√(チェック/はい)]ボタンを押して承認し、大量廃油処 理業者を呼びます。画面がオフに戻ります。
フィルターパンをセットします	13. フィルターパンを適切な場所に完全に押し入れます。このメッ セージは、フィルターパンが適切にセットされていない場合に 表示されます。
排出中	14. オイルがフィルターパンに排出されるため、必要なアクション はありません。
油槽は空ですか?	15. 油槽が空になったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、 続行します。
油槽を磨き終えましたか?	16. スクラブブラシで油槽を掃除し、完了したら[√(チェック/は い)]ボタンを押して、続行します。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	 17. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツールを油槽から移動させてください。 正面の廃棄(ワンド正面)システムを使用している場合は、次の手順に進みます。バルクにオイルを廃棄する場合は、手順24に進みます。 24 に進みます。 企 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れがあります。
廃棄ユニットを適切な位置 に置きます	

廃棄ワンドと排出ユニットは適切な 場所にありますか?	 19. メス型エンドカラーを引き、オス型ディスコネクトにしっかり はめて、廃棄ワンドを取り付けます。次に、ディスコネクトを 外し、クイックディスコネクトが適切な場所に完全にはまって いることを確認します。排出ユニットがフライヤー正面の適切 な場所に置かれていることを確認したら、[√(チェック/は い)]ボタンを押して続行します。 ▲ 危険 適切な金属容器にオイルを廃棄する際は、少なくとも 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器を使用する ようにしてください。それよりも容量の小さい容器を使用す ると、高温のオイルが溢れ、怪我をする恐れがあります。
廃棄弁を開く 正面のワンドスイッチを押し た状態を保つ	20. 左側のキャビネットの扉を開き、必要に応じて廃棄弁のロック を解除します。廃棄弁を完全に前に引いて廃棄を開始します。 正面廃棄システムを使用している場合は、次の手順に進み ます。
	21. 廃棄を始めるために廃棄スイッチを長押しする前に、ワンドが 適切な場所にセットされていることを確認します。
廃棄中 ー杯のときは、ワンドスイッチを離 して、廃棄弁を閉じます	22. フィルターパンから排出ユニットにオイルを移します。フィル ターパンが空になったら、スイッチを離してポンプを停止しま す。フライヤーの奥の方に向かってバルブハンドルが止まるま で押して廃棄弁を閉めます。マネージャーから指示された場合 は、廃棄弁を再度ロックします。手順 27 に進みます。
ワンドを使って油槽からオイルを排 出します	23. 外部ワンドを使用し、ポンプで油槽から排出ユニットにオイル を吸い出します。完了したら[√(チェック/はい)]ボタンを押 して、次の手順に進みます。

廃棄弁を開く	24. 左側のキャビネットの扉を開き、必要に応じて廃棄弁のロック を解除します。廃棄バルブを完全に前に引いて廃棄を開始し、 次の手順に進みます。
廃棄中	25. ポンプで廃油をフィルターパンから吸い上げて、廃油容器に移 す間に必要なアクションはありません。バルクにオイルを廃棄 する場合は、手順27 に進みます。外部ワンドを使用してポン プでオイルを油槽から吸い上げている場合は、次の手順に進み ます。
油槽は空ですか?	26. フライヤーが空になり、完了したら[√(チェック/はい)]ボタ ンを押して、次の手順に進みます。
フィルターパンを外します	27. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。 ▲ 危険 高温のオイルが跳ねないように、フィルターパンをゆっく り外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負った り、滑ったり、転倒したりするおそれがあります。
フィルターパンは空ですか?	28. フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。正面ワンド廃棄システムを使用している場合は、手順31に進みます。バルクにオイルを廃棄する場合は、手順30に進みます。パンが空ではない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押します。前側廃棄システムを使用している場合は手順20に進みます。バルク廃棄システムを使用している場合は手順24に進みます。外部ワンドを使用している場合は手順30に進みます。フィルターパンが空ではなく、外部ワンドを使用している場合は、次の手順に進みます。
ワンドを使ってフィルターパンから オイルを排出します	29. 外部ワンドを使用し、ポンプでフィルターパンから排出ユニッ トにオイルを吸い出します。完了したら[√(チェック/はい)] ボタンを押して、次の手順に進みます。
ワンド廃棄システムを外します	30. 外部ワンド廃棄システムを外したら、次の手順に進みます。
フィルターパンを掃除しますか?	31. フィルターパンを掃除します。完了したら、[√(チェック/は い)]ボタンを押して、手順 33 に進みます。外部ワンドを使用 している場合は、次の手順に進みます。
油槽を磨き終えましたか?	32. スクラブブラシで油槽を掃除し、完了したら[√(チェック/は い)]ボタンを押して、続行します。
フィルターパンは乾いていますか?	33. フィルターパンを乾燥させます。完了したら、[√(チェック/ はい)]ボタンを押します。
フィルターパンをセットします	34. フィルターパンを取り付けます。正面ワンド廃棄システムを使 用している場合は、次の手順に進みます。バルクにオイルを廃 棄する場合は、手順 36 に進みます。外部ワンドを使用してい る場合は、手順 41 に進みます。

廃棄ユニットを外してから、ワンド を取り外します	35. 廃棄ワンドを外してから、廃棄ユニットを取り外します。完了 したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。JIB フレッシ ュオイルシステムを使用している場合は、手順 41 に進みま す。バルクフレッシュオイルシステムタイプを使用している場 合は、手順 37 に進みます。
廃棄弁を閉じます	36. バルブハンドルが止まるまで、フライヤーの奥の方に向かって 押して廃棄弁を閉めます。マネージャーから指示された場合 は、廃棄弁を再度ロックします。 JIB フレッシュオイルシステムを使用している場合は、手順 41 に進みます。バルクフレッシュオイルシステムタイプを使用し ている場合は、次の手順に進みます。
バルクからバットに充填しますか?	37. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いい え)]ボタンを選択すると、ろ過メニューに戻ります。
充填を開始しますか?	38. ボタンを押したまま、バットにオイルを充填します。バルクオ
プレス&ホールド	イル充填ポンプは、一時スイッチを使用します。スイッチを押 すと、ポンプのみ作動します。
│ −杯になったらボタンを離します。	39. バットの下部のオイルレベルラインまでオイルが充填された ら、ボタンを離します。
充填を続けますか?	40. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を続行します。そ れ以外の場合は、バットが一杯になったら[X(いいえ)]ボタ ンを押して、手順 42 に進みます。
手動の VAT 充填	41. フライヤーの下部のオイルレベルラインに達するまで、注意し てオイルをバットに充填します。バットが一杯になったら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押します。
	42. コントローラーのスイッチを切ります。

2.1.7 (フィルター)パンからバットに充填

パンからバットに充填する機能で、フィルターパンから油槽にオイルを充填します。

ディスプレイ	アクション
	1. フライヤーは必ずオフに しなければなりません 。
	2. ろ過メニューボタンを押します。
	3. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。

ディスプレイ	アクション
1030 AM FILTRATION 05-15-2018 QUICK FILTER QUICK FILTER CLEAN AND FILTER WITH OQS DISPOSE DISPOSE ADVANCED FILTER OPTIONS	4. 「高度なフィルターオプション」を選択します。
1931 AM FILTRATION 05.15.2010 OQS - FILTER FILL VAT FROM PAN FILL VAT FROM BULK PAN TO WASTE	5. 「パンからバットに充填する」を選択します パンが検出されない場合、パンが検出されるまで、コントロー ラーに「パンを挿入する」というメッセージが表示されます。
パンから充填しますか?	6. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いい え)]ボタンを選択すると、コントローラーがオフになります。
充填中	7. バットにオイルを充填しているときに必要なアクションはあり ません。
油槽にオイルが一杯入っ ていますか?	 オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインより下の場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して再度ポンプを動かします。オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインに達したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。バットのオイルレベルまでオイルが入っていない場合、オイルが戻っているかフィルターパンを確認します。フィルターパンに少量のオイルが残っている可能性があります。
	9. コントローラーのスイッチを切ります。

2.1.8 バルクからバットに充填する

バルクからバットに充填する機能は、バルクオイルフレッシュソースからバットに充填するために使われます。

ディスプレイ	アクション
	1. フライヤーは必ずオフに <mark>しなければなりません</mark> 。
	2. ろ過メニューボタンを押します。
	3. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。

ディスプレイ	アクション
	4. 「高度なフィルターオプション」を選択します。
1931 AM FILTRATION 0QS - FILTER FILL VAT FROM PAN FILL VAT FROM BULK PAN TO WASTE PAN TO WASTE COLUMN	5. 「バルクからバットに充填する」を選択します。
バルクからバットに充填しますか?	 [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、コントローラーがオフになります。
充填を開始しますか? プレス&ホールド	7. ボタンを押したまま、バットにオイルを充填します。バルクオ イル充填ポンプは、一時スイッチを使用します。スイッチを押 すと、ポンプのみ作動します。
一杯になったらボタンを離します。	8. バットの下部のオイルレベルラインまでオイルが充填された ら、ボタンを離します。
充填を続けますか?	9. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を続行します。そ れ以外の場合は、バットが一杯になったら[X(いいえ)]ボタ ンを押して終了し、オフに戻します。
	10. コントローラーのスイッチを切ります。

2.1.9 廃油タンクへ廃棄する (バルクのみ)

パンのオイルを廃棄する機能はオプションです。この機能を使用すると、バット内のオイルを排出せずに、 バルクオイルシステムでパンの余分なオイルをポンプで吸い上げて、バルク廃油タンクに移すことができ ます。

ディスプレイ	アクション
0438 PM CREW.MODE 0413017 CREAT NAGCATS NAGCATS FIRS STRIPS STRIPS CREAT STRIPS STRIPS OF SALE STRIPS SALEACE FIRS CREAT SALEACE OF SALE CREAT SALEACE FIRS CREAT SALEACE OF SALE CREAT SALEACE FIRS CREAT SALEACE	1. ろ過メニューボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。

ディスプレイ	アクション
10:30 AM FILTRATION 06-16-2018 QUICK FILTER QUICK FILTER CLEAN AND FILTER WITH OQS DISPOSE ADVANCED FILTER OPTIONS	3. 「高度なフィルターオプション」を選択します。
10-32 AM FILTRATION 66-15-2018 Image: Dogs - Filter Image: Dogs - Filter Image: Dogs - Filter Image: Filter Image: Dogs - Filter Image: Dogs - Filter Image: Dogs - Filter Image: D	4. 「パンのオイルを廃棄する」を選択します。
パンのオイルを廃棄しますか?	 [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、前の状態に戻ります。パンが検出されない場合、パンが検出されるまで、コントローラーに「パンを挿入する」というメッセージが表示されます。
バルクタンクは一杯ですか?	6. [√(チェック/はい)]ボタンを押して承認し、大量廃油処理業 者を呼びます。画面が前の状態に戻ります。
廃棄弁を開く	7. 左側のキャビネットの扉を開き、必要に応じて廃棄弁のロック を解除します。廃棄弁を完全に前に引いて廃棄を開始します。
廃棄中	8. ポンプで廃油をパンから吸い上げて、バルク廃油タンクに移 すには 4 分かかります。その間に必要なアクションはありま せん。
パンを取り除く	 フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。
パンは空ですか?	10. フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押 します。パンが空ではない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押 して、手順 8 に戻ります。
パンを挿入する	11. フィルターパンを取り付けます。

ディスプレイ	アクション
廃棄弁を閉じます 「「「」」	12. バルブハンドルが止まるまで、フライヤーの奥の方に向かって 押して廃棄弁を閉めます。マネージャーから指示された場合 は、廃棄弁を再度ロックします。
OLSI PM CREW MODE 04-11-2017 CHECK INAGGETS INAGGETS FIES INAGGETS INAGGETS CHECK STINPS INAGGETS OTAGE INAGGETS INAGGETS INAGGETS INAGGETS INAGGETS INAGGETS	13. コントローラーが初めの状態に戻ります。

2.1.10 パンに排出する

パンに排出する機能で、バットのオイルをフィルターパンに排出します。

ディスプレイ	アクション
OLSE PM OREW MODE OLSE OF OLSE CR Image: Carbon of the second of the sec	1. ろ過メニューボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
1033 AM FILTRATION 05-15-2019 QUICK FILTER QUICK FILTER QUICK FILTER CLEAN AND FILTER WITH OQS DISPOSE DISPOSE ADVANCED FILTER OPTIONS CASY TOUCH TOUCH	3. 「高度なフィルターオプション」を選択します。
1032 AM FILTRATION 0515-2010 Image: Organ State Image: Organ State	4. 下矢印を押します。

ディスプレイ	アクション
Image: Weight of the second	5. 「パンに排出する」を選択します。
С С С С С С С С С С С С С С С С С С С	
今すぐ排出しますか?	6. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いい え)]ボタンを選択すると、コントローラーがオフになります。
排出を開始する 〇	7. 青いボタンを押して排出を開始するか、[X]ボタンを押して機 能をキャンセルします。
排出中	8. バットからフィルターパンにオイルを排出している間に必要な アクションはありません。
バットが空ですか?	9. バットが空になったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して 続行します。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	 10. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツールを油槽から移動させてください。
パンから充填しますか?	11. [√(チェック/はい)]ボタンを押してバットを充填します。充 填しない場合は手順 14 に進みます。
充填中	12. バットにオイルを充填しているときに必要なアクションはあり ません。
油槽にオイルが一杯入っています か?	13. オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインより下の場合 は、[X(いいえ)]ボタンを押して再度ポンプを動かします。 オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインに達したら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押して、手順17に進みます。バ ットのオイルレベルまでオイルが入っていない場合、オイルが 戻っているかフィルターパンを確認します。フィルターパンに 少量のオイルが残っている可能性があります。
	14. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。
パンを取り除く	<u>(1)</u> 危険 高温のオイルが跳ねないように、フィルターパンをゆっく り外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、 滑ったり、転倒したりするおそれがあります。
パンは空ですか?	15. フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押 します。パンが空ではない場合は、[X(いいえ)]ボタンを押 して、手順 11 に戻ります。
パンを挿入する	16. フィルターパンを取り付けます。
	17. コントローラーのスイッチを切ります。

2.1.11 バルクオイルシステム以外のシステムのクリーニング (煮沸[高温]またはコールドク リーニング)

クリーンモードを使用して、油槽内の炭化物を取り除きます。クリーニングの種類(煮沸またはコールド) はマネージャー設定 - フィルター属性 - クリーン設定で指定されています(セクション 1.8 参照)。



ディスプレイ	アクション
オイルを廃棄しますか?	8. オイルがすでに廃棄されて、油槽が空な場合、[√(チェック/ はい)]ボタンを押します。オイルが廃棄されていない場合 は、[X(いいえ)]ボタンを押します。
フィルターパンを外します	 ワライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。オイルを 保存しない場合は、手順16に進みます。 企 危険 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり 外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑 ったり、転倒したりするおそれがあります。
フィルターパンは空ですか?	10. オイルを 保存せず 、フィルターパンが空な場合、[√(チェック /はい)]ボタンを押して、手順 24 に進みます。オイルが 保存 <u>され</u> 、フィルターパンが空な場合、[√(チェック/はい)]ボタ ンを押して、手順 24 に進みます。オイルがフィルターパンに 入っている場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して、手順 15 に 進みます。
フィルターパンをセットします	11. フィルターパンを取り付けたら、次の手順に進みます。
排出中	12. バットからフィルターパンにオイルを排出している間に必要な アクションはありません。
油槽は空ですか?	13. 油槽が空になったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、 続行します。
フィルターパンを外します	 14. 注意してフィルターパンをフライヤーから引出して保管したら、手順 24 に進みます。 ▲ 危険 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑ったり、転倒したりするおそれがあります。
フィルターパンを空にしてクリーニ ングを再開する	15. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順 48 に進みます。 「パンからバットに充填する」オプションの後で廃棄オプショ ンを使用して、フィルターパンのオイルを廃棄します。完了し たら、再度クリーニング機能を開始します。
廃棄ユニットを挿入する	16. 廃棄ユニットを挿入します。

ディスプレイ	アクション
	17. SDU または 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器が セットされていることを確認します。[√(チェック/はい)]ボ タンを押して、続行します。
廃棄ユニットがセットされて いますか?	▲ 危険 オイルが 38℃(100°F)になるまで冷ましてから、オイルを 適切な金属容器に廃棄します。
	▲ 危険 廃棄ユニットにオイルを廃棄するときは、容器の上部のオイ ルレベルラインを超えてオイルを入れてはなりません。
排出中	18. バットから廃棄容器にオイルを排出している間に必要なアクションはありません。
油槽は空ですか?	19. 油槽が空になったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、 続行します。
	20. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべて のツールを油槽から移動させてください。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージン グアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐 れがあります。
廃棄ユニットを外しますか?	21. 廃棄ユニットを外してから[√(チェック/はい)]ボタンを押し ます。
フィルターパンは空ですか?	22. フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押 して、手順 24 に進みます。オイルがフィルターパンに入って いる場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して、次の手順に進み ます。
フィルターパンのオイルを排出して クリーニングを再開する	23. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順 48 に進みます。 「パンからバットに充填する」オプションの後で廃棄オプショ ンを使用して、フィルターパンのオイルを廃棄します。完了し たら、再度クリーニング機能を開始します。
溶液を加えましたか?	24. クリーニングするためにバットに水とクリーニング溶液を入れます。[√(チェック/はい)]ボタンを押して、クリーニング 手順を開始します。
クリーニングまたは煮沸	25. バットを磨き、コールドクリーニングまたは煮沸タイマーがカ ウントダウンしている間、溶液を入れたまま浸け置きします。 煮沸を選択すると、1 時間でバットの温度が 91℃(195°F)ま で上がります。
クリーニングの完了/煮沸が終わりま した	26. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、アラームを止めます。
フィルターパンをきれいにする	27. カス受けとホールドダウンリングを外します。フィルターパン パッドを外して、廃棄します。スクリーンを外します。フィ ルターパンとそのすべてのコンポーネントをきれいにします。
 「クリーニングディスポーザルユニッ トをセットします」から「クリーニン グディスポーザルユニットはセットさ れていますか?」への切り替え 	28. 15 リットル (4 ガロン)以上の容量が十分にある、クリーニング ディスポーザルユニットまたは排出ユニットをドレインの下に セットして、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。

ディスプレイ	アクション
排出中	29. バットのオイルを排出しているときに必要なアクションはあり ません。
すすぎは完了ですか?	30. バットに残っている溶液をすすぎます。バットをしっかりすす いだら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。
溶液は除去されていますか?	31. バットをしっかりすすいだら、溶液が残っていないことを確認 して、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。
	32. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべて のツールを油槽から移動させてください。
アラートドレインクロージングリム 	▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージン
	グアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐 れがあります。
クリーニングソリューションユニッ トを外す	33. クリーニングソリューションユニットまたは廃棄パンを外し終 わったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。オイルを 保存する場合は、手順 38 に進みます。
フィルターパンはきれいですか?	34. フィルターパンとコンポーネントがきれいであることを確認 します。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押しま す。フィルターパンが汚れている場合は、[X(いいえ)]ボタ ンを押すと、「フィルターパンをきれいにします」というメ ッセージがプロンプト表示されます。フィルターパンがきれ いな場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、次の手順に 進みます。
油槽とフィルターパンは乾いていま すか?	35. 油槽、フィルターパンおよびコンポーネントが完全に乾いてい ることを確認します。完了したら、[√(チェック/はい)]ボタ ンを押します。
	▲ 危険 油槽とフィルターパンが安全に乾いており、水が残っていな いことを確認してからオイルを充填してください。水が残っ ていると、オイルを調理温度まで加熱したときに、高温のオ イルが跳ねます。
フィルターパンをセットします	36. 手順 27 で外したスクリーン、フィルターペーパー/パッド、ホ ールドダウンリング、油かすトレーを再度取り付けます。フィ ルターパンを取り付けます。
手動の VAT 充填	37. フライヤーの下部のオイルレベルラインに達するまで、注意してオイルをバットに充填します。バットが一杯になったら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押して、手順 48 に進みます。
油槽は乾いていますか?	38. 油槽が完全に乾いていることを確認します。完了したら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押します。
	▲ 危険 油槽が完全に乾いており、水が残っていないことを確認して からオイルを充填してください。水が残っていると、オイル を調理温度まで加熱したときに、高温のオイルが跳ねます。
保存したオイルを戻しますか?	39. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、保存済みオイルを戻し ます。
ディスプレイ	アクション
-----------------------	---
フィルターパンをセットします	40. 手順 14 で保存済みオイルを抜いたフィルターパンを取り付け ます。
フィルターパンから油槽に充填しま	 41. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、油槽にオイルを充填し
すか ?	ます。
充填中	42. バットにオイルを充填しているときに必要なアクションはあり ません。
油槽にオイルが一杯入っ ていますか?	 43. オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインより下の場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して再度ポンプを動かします。オイルレベルが上部のオイルレベルフルラインに達したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。バットのオイルレベルまでオイルが入っていない場合、オイルが戻っているかフィルターパンを確認します。フィルターパンに少量のオイルが残っている可能性があります。
フィルターパンを外します	44. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。 ▲ 危険 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり 外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑 ったり、転倒したりするおそれがあります。
フィルターパンをきれいにする	45. カス受けとホールドダウンリングを外します。フィルターパン パッドを外して、廃棄します。スクリーンを外します。フィ ルターパンとそのすべてのコンポーネントをきれいにします。
フィルターパンは乾いていますか?	 46. フィルターパンとコンポーネントが完全に乾いていることを 確認します。完了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押し ます。 ▲ 危険 フィルターパンが完全に乾いており、水が残っていないこと を確認してからオイルを充填してください。水が残っている と、オイルを調理温度まで加熱したときに、高温のオイルが 跳ねます。
フィルターパンをセットします	47.
	48. コントローラーのスイッチを切ります。

2.1.12 バルク、ワンド正面、ワンド外部廃油廃棄 システムのクリーニング(煮沸[高温]また はコールドクリーニング)

クリーンモードを使用して、油槽内の炭化物を取り除き ます。クリーニングの種類(煮沸またはコールド)はマ ネージャー設定 - フィルター属性 - クリーン設定で指定さ れています(セクション 1.8 参照)。 ▲ 警告 フィルターペーパー/パッドが適切な 場所にセットされていることを確認し てから、オイルを排出/廃棄してくだ さい。 フィルターペーパー/パッドを セットしないと、管やポンプが詰まる おそれがあります。

ディスプレイ	アクション	
Odda PM CREW MODE 0411 2017 Image: Creating intermediation intermediatinaneo intermediation intermediatination intermediation inte	 ろ過メニューボタンを押します。フライヤーがオン/オフのと きにこの機能を開始できます。バルクに廃棄する場合、ポンプ でオイルを吸い上げやすいように、温かい状態でオイルを廃棄 することをお勧めします。 	
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。	
PLITRATION P	3. 「高度なフィルターオプション」を選択します。	
1932AM FILTRATION 06-15-2018 OQS - FILTER FILL VAT FROM PAN FILL VAT FROM BULK PAN TO WASTE Image: Comparison of the second	4. 下矢印を押します。	
10:30 AM FILTRATION 05:15:2018 Image: Drain to pan Image: Drain to pan Image: Drain to pan Image: Drain to pan Image: Drain to pan Image: Drain tot	5. 「クリーン」を選択します。	
今すぐコールドクリーニングを実行 しますか?/今すぐ煮沸しますか?	 [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いいえ)]ボタンを選択すると、ろ過メニューに戻ります。 パンが検出されない場合、パンが検出されるまで、コントローラーに「パンを挿入する」というメッセージが表示されます。 	

ディスプレイ	アクション
オイルを保存しますか?	7. オイルを保存し、再利用する場合は、[√(チェック/はい)]ボ タンを押して、手順 10 に進みます。[X(いいえ)]ボタンを選 択すると、次の手順に進みます。
オイルを廃棄しますか?	 オイルがすでに廃棄されて、油槽が空になっている場合、[√ (チェック/はい)]ボタンを押して、手順10に進みます。オ イルが廃棄されておらず、バルクまたは正面ワンド廃棄システ ムを使って廃棄する場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して、 手順15に進みます。オイルが廃棄されておらず、外部ワンド 廃棄システムを使って廃棄する場合は、[X(いいえ)]ボタン を押して、手順24に進みます。バルクタンクにオイルを廃棄 する際にタンクが一杯の場合は、次の手順に進みます。
バルクタンクは一杯ですか?	9. バルク廃棄システムのバルクタンクが一杯の場合のみ、この メッセージが表示されます。[√(チェック/はい)]ボタンを押 して承認し、大量廃油処理業者を呼びます。画面がオフに戻 ります。
	10. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。
フィルターパンを外します	▲ 危険 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり 外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑 ったり、転倒したりするおそれがあります。
フィルターパンは空ですか?	11. オイルを保存せず、フィルターパンが空で、バルクワンドまたは正面ワンド廃棄システムが使用されている場合は、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順37に進みます。オイルを保存せず、フィルターパンが空で、外部ワンド廃棄システムが使用されている場合は、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順24に進みます。オイルが保存され、フィルターパンが空な場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順24に進みます。オイルがフィルターパンに入っている場合は、[X(いいえ)]ボタンを押して、手順13に進みます。
フィルターパンをセットします	12. フィルターパンを適切な場所に完全に押し入れたら、手順 14 に進みます。
フィルターパンを空にする/フィルタ ーパンを空にしてクリーニングを再 開する	13. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順 65 に進みます。 「パンからバットに充填する」オプションの後で廃棄オプショ ンを使用して、フィルターパンのオイルを廃棄します。完了し たら、再度クリーニング機能を開始します。
フィルターパンに排出しますか?	14. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、フィルターパンにオイ ルを排出します。
排出中	15. オイルがフィルターパンに排出されるため、必要なアクション はありません。
油槽は空ですか?	 16. 油槽が空になったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、 続行します。 オイルを保存せずにバルクに廃棄する場合は、手順 26 に進み ます。オイルを保存せず、正面ワンド廃棄システムを使用して 廃棄する場合は、次の手順に進みます。オイルを保存しない場 合は、手順 18 に進みます。
油槽を磨き終えましたか?	17. ヘッファファッと油噌を押味し、元」したら[v (ナェック/は い)]ボタンを押して、続行します。

ディスプレイ	アクション
アラートドレインクロージングリム ーブツール	 18. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツールを油槽から移動させてください。オイルを保存しない場合は、手順29に進みます。 ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れがあります。
廃棄ユニットを適切な位置 に置きます	19. フライヤーの正面に排出ユニットを置き、[√(チェック/は い)]ボタンを押して続行します。
廃棄ワンドと排出ユニットは適切な 場所にありますか?	 20. メス型エンドカラーを引き、オス型ディスコネクトにしっかり はめて、廃棄ワンドを取り付けます。次に、ディスコネクトを 外し、クイックディスコネクトが適切な場所に完全にはまって いることを確認します。排出ユニットがフライヤー正面の適切 な場所にセットされていることを確認し、[√(チェック/は い)]ボタンを押して続行します。 ▲ 危険 適切な金属容器にオイルを廃棄する際は、少なくとも 15 リットル(4 ガロン)の容量以上の金属容器を使用する ようにしてください。それよりも容量の小さい容器を使用 すると、高温のオイルが溢れ、怪我をする恐れがあります。 21. 左側のキャビネットの扉を開き、必要に応じて廃棄弁のロック を解除します。廃棄弁を完全に前に引いて廃棄を開始します。
	正面廃棄システムを使用している場合は、次の手順に進み ます。 22. ワンド正面廃棄ポンプはモーメンタリースイッチを使用しま す。スイッチを押すと、ポンプのみ作動します。廃棄を始める ために廃棄スイッチを長押しする前に、ワンドが適切な場所に セットされていることを確認します。パンが空になるまでスイ ッチを押し続けます。フィルターパンが空になったら、スイッ チを離してポンプを停止します。

ディスプレイ	アクション
廃棄中 一杯のときは、ワンドスイッチを離 して、廃棄弁を閉じます	23. フィルターパンから排出ユニットにオイルを移します。フィル ターパンが空になったら、スイッチを離してポンプを停止しま す。フライヤーの奥の方に向かってバルブハンドルが止まるま で押して廃棄弁を閉めます。マネージャーから指示された場合 は、廃棄弁を再度ロックします。手順 29 に進みます。
ワンド廃棄システムは適切な場所に ありますか?	24. 外部ワンド廃棄システムが適切な場所にセットされているこ とを確認したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して続行 します。
ワンドを使って油槽からオイルを排 出します	25. 外部ワンドを使用し、ポンプで油槽から排出ユニットにオイル を吸い出します。完了したら[√(チェック/はい)]ボタンを押 して、手順 27 に進みます。
廃棄弁を開く	26. 左側のキャビネットの扉を開き、必要に応じて廃棄弁のロック を解除します。廃棄バルブを完全に前に引いて廃棄を開始し、 次の手順に進みます。
廃棄中	27. ポンプで廃油をパンから吸い上げて、バルク廃油タンクに移す には 4 分かかり、ワンド外部システムの場合は 2 分かかりま す。その間に必要なアクションはありません。バルクにオイル を廃棄する場合、または正面ワンドを使用してオイルを廃棄す る場合は、手順 29 に進みます。外部ワンドに廃棄する場合 は、次の手順に進みます。
油槽は空ですか?	28. フライヤーが空になり、完了したら[√(チェック/はい)]ボタンを押して、次の手順に進みます。
フィルターパンを外します	29. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。オイルを 保存しない場合は、次の手順に進みます。オイルを保存してい る場合で、フィルターパンにオイルが一杯入っている場合は、 フライヤーからフィルターパンを外し、手順 37 に進みます。 全険 高温のオイルが跳ねないように、フィルターパンをゆっくり 外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑 ったり、転倒したりするおそれがあります。

ディスプレイ	アクション
フィルターパンは空ですか?	30. フィルターパンが空の場合、[√(チェック/はい)]ボタンを押 します。バルクにオイルを廃棄する場合は、手順 35 に進みま す。正面ワンド廃棄システムを使用している場合は、手順 33 に進みます。外部ワンドを使用してオイルを廃棄する場合は、 手順 32 に進みます。パンが空ではない場合は、[X(いいえ)] ボタンを押します。バルク廃棄システムを使用している場合は 手順 27 に進みます。正面廃棄システムを使用している場合は 手順 21 に進みます。外部ワンドを使用している場合は次の手 順に進みます。
ワンドを使ってフィルターパンから オイルを排出します	31. 外部ワンドを使用し、ポンプでフィルターパンから排出ユニッ トにオイルを吸い出します。完了したら[√(チェック/はい)] ボタンを押して、次の手順に進みます。
ワンド廃棄システムを外します	32. 外部ワンド廃棄システムを外したら、次の手順に進みます。
フィルターパンをセットします	33. フィルターパンを取り付けます。バルクにオイルを廃棄する場合、または外部ワンドを使用してオイルを廃棄する場合は、手順 37 に進みます。正面ワンド廃棄システムを使用している場合は、次の手順に進みます。
廃棄ユニットを外してから、ワンド を取り外します	34. 廃棄ワンドを外してから、廃棄ユニットを取り外します。完了 したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押して、手順 37 に進 みます。
廃棄弁を閉じます 	35. バルブハンドルが止まるまで、フライヤーの奥の方に向かって 押して廃棄弁を閉めます。マネージャーから指示された場合 は、廃棄弁を再度ロックします。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	 36. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツールを油槽から移動させてください。 ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れがあります。
溶液を加えましたか?	37. クリーニングするためにバットに水とクリーニング溶液を入れます。[√(チェック/はい)]ボタンを押して、クリーニング 手順を開始します。
クリーニングまたは煮沸	38. バットを磨き、コールドクリーニングまたは煮沸タイマーがカ ウントダウンしている間、溶液を入れたまま浸け置きします。 煮沸を選択すると、1 時間でバットの温度が 91℃(195°F)ま で上がります。
クリーニングの完了/煮沸が終わりま した	39. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、アラームを止めます。 オイルを保存する場合は、手順 41 に進みます。
フィルターパンをきれいにする	40. カス受けとホールドダウンリングを外します。フィルターパン パッドを外して、廃棄します。スクリーンを外します。フィ ルターパンとそのすべてのコンポーネントをきれいにします。

ディスプレイ	アクション
「クリーニングディスポーザルユ ニットをセットします」から「ク リーニングディスポーザルユニッ トはセットされていますか?」へ の切り替え	41. 15 リットル (4 ガロン) 以上の容量が十分にある、クリーニン グディスポーザルユニットまたは排出ユニットをドレインの下 にセットして、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。
排出中	42. バットのオイルを排出しているときに必要なアクションはあり ません。
すすぎは完了ですか?	43. バットに残っている溶液をすすぎます。バットをしっかりすす いだら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。
溶液は除去されていますか?	44. バットをしっかりすすいだら、溶液が残っていないことを確認 して、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	45. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべて のツールを油槽から移動させてください。 ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージン グアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐 れがあります。
クリーニングソリューションユニッ トを外す	46. クリーニングソリューションユニットまたは廃棄パンを外し終 わったら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。オイルを 保存する場合は、手順 50 に進みます。
フィルターパンはきれいですか?	47. フィルターパンとコンポーネントがきれいであることを確認 します。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押しま す。フィルターパンが汚れている場合は、[X(いいえ)]ボタ ンを押すと、「フィルターパンをきれいにします」というメ ッセージがプロンプト表示されます。フィルターパンをきれ いにしたら[√(チェック/はい)]ボタンを押して、次の手順 に進みます。
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	 48. 油槽、フィルターパンおよびコンポーネントが完全に乾いていることを確認します。完了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。 ▲ 危険 油槽とフィルターパンが安全に乾いており、水が残っていないことを確認してからオイルを充填してください。水が残っていると、オイルを調理温度まで加熱したときに、高温のオイルが跳ねます。
フィルターパンをセットします	49. スクリーン、フィルターペーパー/パッド、ホールドダウンリ ング、油かすトレーを再度取り付けます。フィルターパンを取 り付けます。JIB フレッシュオイルシステムを使用している場 合は、手順 64 に進みます。バルクフレッシュオイルシステム タイプを使用している場合は、手順 60 に進みます。

ディスプレイ	アクション		
油槽は乾いていますか?	50. 油槽を乾かし、完全に乾いていることを確認します。完了した ら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。		
	▲ 危険 油槽が完全に乾いており、水が残っていないことを確認して からオイルを充填してください。水が残っていると、オイル を調理温度まで加熱したときに、高温のオイルが跳ねます。		
保存したオイルを戻しますか?	51. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、保存済みオイルを戻し ます。		
フィルターパンをセットします	52. 手順 29 で保存済みオイルを抜いたフィルターパンを取り付け ます。		
フィルターパンから油槽に充填しま すか?	53. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、油槽にオイルを充填します。		
充填中	54. バットにオイルを充填しているときに必要なアクションはあり ません。		
油槽にオイルが一杯入っていま すか?	55. オイルレベルが下部のオイルレベルラインより下の場合は、[X (いいえ)]ボタンを押します。オイルレベルが下部のオイル レベルフルライン以上になったら、[√(チェック/はい)]ボタ ンを押します。油槽のオイルレベルが下部のオイルレベルライ ンに届いていない場合は、オイルが戻っているか確認するため にフィルターパンをチェックします。フィルターパンに少量の オイルが残っている可能性があります。		
フィルターパンを外します	56. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。 6. フライヤーからフィルターパンを慎重に引出します。 6. 高温のオイルが飛ばないように、フィルターパンをゆっくり 外します。オイルが跳ねると、深刻なやけどを負ったり、滑ったり、転倒したりするおそれがあります。		
フィルターパンをきれいにする	57. カス受けとホールドダウンリングを外します。フィルターパン パッドを外して、廃棄します。スクリーンを外します。フィ ルターパンとそのすべてのコンポーネントをきれいにします。 完了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。		
フィルターパンは乾いていますか?	58. フィルターパンとコンポーネントが完全に乾いていることを 確認します。完了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押し ます。 ▲ 危険		
	ノイルターハンか元全に乾いており、水か残っていないこと を確認してからオイルを充填してください。水が残っている と、オイルを調理温度まで加熱したときに、高温のオイルが 跳ねます。		
フィルターパンをセットします	59. 手順 57 で外したスクリーン、フィルターペーパー/パッド、ホ −ルドダウンリング、油かすトレーを再度取り付けます。フィ ルターパンを挿入したら、手順 65 に進みます。		
バルクからバットに充填しますか?	60. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いい え)]ボタンを選択すると、ろ過メニューに戻ります。		

ディスプレイ	アクション
充填を開始しますか? プレス&ホールド	61. ボタンを押したまま、バットにオイルを充填します。バルクオ イル充填ポンプは、一時スイッチを使用します。スイッチを押 すと、ポンプのみ作動します。
一杯になったらボタンを離します。	62. バットの下部のオイルレベルラインまでオイルが充填された ら、ボタンを離します。
充填を続けますか?	63. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、ろ過を続行します。そ れ以外の場合は、バットが一杯になったら[X(いいえ)]ボタ ンを押して終了し、オフに戻します。
手動の VAT 充填	64. フライヤーの下部のオイルレベルラインに達するまで、注意してオイルをバットに充填します。バットが一杯になったら、[√ (チェック/はい)]ボタンを押します。
	 65. コントローラーのスイッチを切ります。

2.1.13 ポリッシュ

ポリッシュモードをろ過の後で使用して、オイルの不純物を取り除きます。

ディスプレイ	アクション
0435 PM CREW MODE 04112017 CHOCK N NUGCI IS Image FIES Image Image CHOCK N SHIPS Image CHOCK N FIES Image Of MODE SHIPS Image Of MODE CHOCK N Image Of MODE SHIPS Image Of MODE CHOCK N Image Image Image Image Image Image	1. フライヤーの温度は必ず設定温度で <u>なければなりません</u> 。ろ過 メニューボタンを押します。
	2. スプリットバットの場合、左か右のバットを選びます。
	3. 「高度なフィルターオプション」を選択します。
1822 AM FILTRATION 06153010 OQS - FILTER FILL VAT FROM PAN FILL VAT FROM BULK FILL VAT FROM BULK PAN TO WASTE	4. 下矢印を押します。

ディスプレイ	アクション
10:00 AM FILTRATION 05:15:2018 □ DRAIN TO PAN □ DRAIN TO PAN □ CLEAN □ POLISH □ POLISH □ State ■ State ■ State	5. 「ポリッシュ」を選択します。
ポリッシュを実行しますか?	6. [√(チェック/はい)]ボタンを押して、続行します。[X(いい え)]ボタンを選択すると、前の状態に戻ります。
バットでカスをすくいます	 スキマーを前から後ろに動かしてオイル内の油かすをすくい取り、各バットで出来る限り油かすを取ります。油かすを取ることで、オイルを出来る限り長く使用でき、オイルの品質を保つことができます。終了したら、[√(チェック/はい)]ボタンを押します。[X]ボタンを押して、ろ過をキャンセルします。
ポリッシュを開始します	 春いボタンを押してポリッシュを開始するか、[X]ボタンを押して機能をキャンセルします。パンが検出されない場合、パンが検出されるまで、コントローラーに「パンを挿入する」というメッセージが表示されます。
排出中	9. オイルがフィルターパンに排出されるため、必要なアクション はありません。
研磨	10. ドレインバルブとリターンバルブを開き、ポンプでオイルを油 槽から吸い上げている間に必要なアクションはありません。
アラートドレインクロージングリム ーブツール	 11. ドレインが損傷しないように、ドレインを閉じる前に、すべてのツールを油槽から移動させてください。 ▲ 危険 すべてのアイテムをドレンから離してください。クロージングアクチュエーターが損傷したり、人が怪我をしたりする恐れがあります。
充填中	12. バットにオイルが充填されるため、必要なアクションはありま せん。
予熱	13. 設定温度になるまでフライヤーが加熱されているため、必要な アクションはありません。
開始	14. フライヤーが使用可能な状態です。フライヤーが設定温度になると表示されます。

3 章: FILTERQUICK™ FQ4000 オペレーターによるトラブルシューティング

3.1 はじめに

本章は、機器の操作中に問題が起きたときに参照する、よくある問題のトラブルシューティングガイド を提供します。このトラブルシューティングガイドは、機器の問題を解決する、または少なくとも正確 に診断するのに役立ちます。本章では、これまでに報告されたよくある問題を取り上げますが、本章に 記載されていない問題に遭遇する可能性もあります。そのような場合は、フライマスターの技術サービ ススタッフが問題を明確にし、解決するお手伝いをします。

問題のトラブルシューティングを行う際は、必ず、一番簡単な解決方法から試し、それで解決できない 場合は徐々に解決方法の難易度を上げて、問題に対処してください。最も重要なことは、問題が起きた 原因に対して明確な考えを常に持つようにすることです。対処方法には、同じ問題が今後起こらないよ うにするための手順も含まれます。不適切な接続が原因でコントローラーが故障した場合は、その他の すべての接続を確認します。ヒューズがよく飛ぶ場合は、その理由を探します。小さいコンポーネント の故障は、潜在的な故障を示しているか、より重要なコンポーネントやシステムが適切に機能していな い場合がよくあります。その点を覚えておいてください。

適切な処置が不確かな場合は、フライマスターテクニカルサービス部門またはお近くのフライマスター 工場認定サービサーまでお気軽にご相談ください。

サービサーまたはフライマスターホットライン(1-800-551-8633)に電話をかける前に、 以下を行ってください。

- ・ 電気コードが挿し込まれ、ブレーカーがオンになっていることを確認します。
- ガス管のクイックディスコネクトが適切に接続されていることを確認します。
- ガス管のカットオフバルブが開いていることを確認します。
- 油槽のドレインバルブが完全に閉まっていることを確認します。
- 技術者のサポートを受けるために、フライヤーの型番とシリアル番号を用意します。

\rm 化金酸

高温の油で深刻なやけどを負う危険性があります。本機器に高温のオイルが入っているとき、または 1 つの 容器から別の容器に高温のオイルを移すときに、本機器を動かさないでください。

🔔 危険

電気回路のテストが必要な場合を除き、保守を行う際は、本機器のコンセントを抜かなければなりません。 そのようなテストを行う際は十分注意してください。

本機器には、2 つ以上の電源接続ポイントがある場合があります。電源コードをすべて外してから保守を行 ってください。

認可されているサービス機関のみが電気部品の点検、テストおよび修理を行わなければなりません。

3.2 トラブルシューティング

3.2.1 エラーメッセージおよびディスプレイの問題

問題	考えられる原因	対処方法
コントローラに何も表 示されない。	 A. フライヤーに電源が供給されていない。 B. コントローラーまたはその他のコンポーネントの故障。 	 A. フライヤーのコンセントが接続され、ブレーカーが落ちていないことを確認します。 B. お近くの FAS に連絡して、サポートを受けてください。
ろ過後に FQ4000 に 「バットは一杯です か?はい/いいえ」と 表示される。	 A. ろ過機能の最初または最後に行われた通常の操作。 B. ろ過中に何度もこのメッセージが表示される場合、オイルの戻りが遅いことを示している可能性がある。 	 A. バットにオイルが充填されている ことを確認してから、[v]ボタンを 押します。 B. フィルターポンプを作動させて も、オイルの戻りが非常に遅い場 合は、『FQx30-T IO マニュア ル』のセクション 2.3「トラブル シューティング」を参照してくだ さい。
FQ4000 に「ドレンに 詰まりはないです か?」と表示される。	ドレインが詰まっており、オイルを排 出できない。	フライヤーのフレンドでドレインの 詰まりを除き、[✔]ボタンを押しま す。ろ過が開始されます。
FQ4000 に「フィルタ ーペーパー/パッドを 交換しますか?」と表 示される。	フィルターエラーが起きている、フィ ルターペーパー/パッドの詰まり、25 時間フィルターペーパー/パッドの交 換指示が出ている、または前の指示で フィルターペーパー/パッドが交換さ れなかった。	フィルターペーパーパッドを交換 し、フィルターパンをフライヤーか ら最低 30 秒離します。「フィルタ ーペーパーパッドを交換してくださ い」という指示を無視しないでくだ さい。
コントローラのロック アップ。	コントローラの故障。	コントローラーの電源を外し、再度 入れてます。 問題が続く場合は、お 近くの FAS に連絡してサポートを受 けてください。
FQ4000 に「構成ミス エネルギータイプ」と 表示される。	フライヤーのセットアップで設定した エネルギータイプが適切ではない。	正しいエネルギータイプに合わせて フライヤー適切に設定されているこ とを確認します。
FQ4000 に「バット ID コネクター未接続」と 表示される。	コントローラーのロケーターが紛失し ているか、接続されていない。	6 ピンロケーターがコントローラー の背面に接続され、制御ボックスに 適切に接地されていることを確認し ます。

問題	考えられる原因	対処方法
FQ4000 に「E19 また は E28 の加熱不良」と 表示される。	ガスバルブがオフになっている、コン トローラーが故障している、変圧器が 故障している、コンタクタが故障して いる、またはハイリミットサーモスタ ットが開いている。	管に空気が入っている場合、スター トアップ時にこのメッセージが表示 されるのは普通です。ガスバルブが オンになっていることを確認しま す。ガスがオンになっているにもか かわらず、フライヤーの電源が切れ る問題が続く場合は、FAS に連絡し てサポートを受けてください。
FQ4000 のディスプレ イに「高温-HI-1」と 表示される。	油槽の温度が 210℃(410℉)以上、 または CE 国の場合 202℃(395℉) 異常である。	すぐにフライヤーの電源を切り、 FAS に連絡してサポートを受けてく ださい。
FQ4000 に「リカバリ ー不良」と表示され、 アラームが鳴る。	回復時間が制限時間を超えている。	エラーを解除し、[√(チェック)]ボタ ンを押してアラームを止めます。回復 にかかる時間は、ガスフライヤーの場 合で最大 3:15、電気フライヤーの場合 で最大 1:40 です。エラーが続く場 合、FAS に連絡してサポートを受けて ください。
FQ4000 に誤った温度 単位(華氏または摂 氏)と表示される。	誤った表示オプションがプログラムさ れている。	マネージャー設定、温度、切り替え る温度単位を入力して、F°と C°を切 り替えます。 コントローラーの電源 を入れて、温度を確認します。指定 した温度単位が表示されない場合、 この手順を繰り返します。
FQ4000 に「ヘルプ HI-2」または「ハイリ ミット故障電源を切っ てください」と表示さ れる。	ハイリミットの故障。	すぐにフライヤーの電源を切り、 FAS に連絡してサポートを受けて ください。
FQ4000 に「温度プロ ーブの故障」と表示さ れる。	温度測定電気回路(プローブまたは 損傷したコントローラーのワイヤー ハーネスまたはコネクターを含む) の問題。	フライヤーの電源を切り、FAS に連 絡してサポートを受けてください。
FQ4000 に「保守点検 が必要」と表示され、 その後でエラーメッセ ージが表示される。	サービス技術者が必要なエラーが発生 している。	[X]を押して調理を続け、FAS に連絡 してサポートを受けてください。調理 ができない場合もあります。
FQ4000 に「選択可能 なメニューグループは ありません」と表示さ れる。	すべてのメニューグループが削除され ている。注:すべてのレシピが調理 するために使用できるグループではあ りません。	新しいメニューグループを作成しま す。 新しいメニューを作成したら、 レシピをグループに追加します(セク ション 1.10 を参照)。

3.2.2 自動ろ過のトラプルシューティング

問題	考えられる原因	対処方法
調理サイクルが終了す る度にフライヤーがろ 過する。	ろ過予約の設定が間違っている。	セクション 1.8 の「マネージャー設 定」、「ろ過属性」でろ過するまでの 時間を再度入力して設定してから、ろ 過を変更または上書きします。
「掃除してろ過する」 が開始しない。	温度が低すぎる。	フライヤーが設定温度になっているこ とを確認してから、「掃除してろ過す る」を開始してください。
FQ4000 に「フィル タービジー」と表示さ れる。	 A. 別のろ過サイクルまたはフィルタ ーパッドの変更が行われている。 B. フィルターインターフェイスボ ードが確認システムを解除して いない。 	 A. 前のろ過サイクルが終わるのを待ってから別のろ過サイクルを開始します。指示された場合、フィルターパッドを交換します。 B. 15 分待ってから再度試みます。
FQ4000 に「パンを 挿入する」と表示 される。	 A. フィルターパンがしっかりフライ ヤーにセットされていない。 B. フィルターパンのマグネットが付 いていない。 C. フィルターパンスイッチの故障。 	 A. フィルターパンを取り出し、再度 フライヤーにしっかりセットしま す。コントローラに「P」と表示 されていないことを確認します。 B. フィルターパンのマグネットが適 切な場所にあることを確認し、な くなっている場合は新しいものを 取り付けます。 C. フィルターパンのマグネットがス イッチにしっかりついていても、 コントローラで「パンを挿入す る」と繰り返し表示される場合、 スイッチが故障している可能性が あります。
自動ろ過が開始 しない。	 A. オイルレベルが低すぎる。 B. オイルの温度が低すぎる。 C. フィルターパンが適切な場所にセットされていない。 D. レシピ設定のろ過がオフに設定されている。 E. フィルターリレーが故障している。 	 A. オイルが上部のオイルレベルライン(上部のオイルレベルセンサー)まで入っていることを確認します。 B. オイルの温度が設定温度であることを確認します。 C. コントローラーに「P」が表示されていないことを確認します。ファイヤーに適切にセットされていることを確認します。ファイヤーに適切にセットされていることを確認します。フライヤーのパワーサイクル実施します。 D. レシピのろ過をオンに設定します。 E. お近くの FAS に連絡して、サポートを受けてください。

3.2.3 フィルタービジー

「フィルタービジー」が表示される場合、ろ過する別のバットでフィルターインターフェイスボードが 待機状態、または終了する別の機能が待機状態になります。15分待ってから、問題が解決しているか 確認します。解決していない場合は、お近くの FAS に電話してください。

3.2.4 OQS (オイル品質センサー) トラブルシューティング

問題	対処方法
	以下の項目を確認し、別の OQS フィルターを実行します。
	 バットが設定温度であることを確認します。
	 プレスクリーンフィルターを調べ、レンチでしっかり固定されていることを
	確認します。
TPM の結果が表示さ	• フィルターパンの O リングを調べ、O リングが紛失せずに両方ついており、
れない。	欠けたり、摩耗したりしてないことを確認します。問題がある場合は O リン
	グを交換します。
	 フィルターペーパーが詰まっておらず、きれいなフィルターペーパーが使用
	されていることを確認します。 前のフィルターでバットを初めて充填しまし
	│ たか? 充填していない場合は、フィルターペーパーを交換します。

3.2.5 エラーログコード

エラーログへのアクセス方法については、セクション 1.12.2.1 を参照してください。

コード	エラーメッセージ	説明
E13	温度プローブの故障	範囲外の温度プローブ測定値。 サービスに連
		絡してください。
E16	ハイリミット1が温度超過	ハイリミットの温度が 210°C(410°F)を超え
		ているか、CE 向けフライヤーでハイリミット
		の温度が 202℃(395°F)を超えています。
E17	ハイリミット2が温度超過	ハイリミットスイッチが開いています。
E18	ハイリミットの異常	バットの温度が 238°C(460°F)を超え、ハ
	電源を切断してください	イリミットが開かない場合、 すぐにフライ
		ヤーの電源を切り、サービスへ連絡してく
		ださい。
E19	加熱エラー—XXXFまたはXXXC	加熱制御ラッチ回路が故障しています。
		ヒートコンタクタが機能していません。
E25	加熱エラー―送風機	空気圧力スイッチが閉じません。
E27	加熱エラー―圧力スイッチ―サービスへ連絡し	空気圧力スイッチが閉じません。
	てください	
E28	加熱エラー—XXXFまたはXXXC	フライヤーが点火せず、点火装置が動作しま
		せん。
E29	トップオフプローブの故障―サービスへ連絡し	ATO RTD 測定値が範囲外です。 サービスに
	てください	連絡してください。
E32	ドレインバルブが開きません―ろ過とトップオフ	ドレインバルブの開弁が試みられましたが、
	が機能しません―サービスへ連絡してください	確認が取れていません。
E33	ドレインバルブが閉じません―ろ過とトップオフ	ドレインバルブの閉弁が試みられましたが、

コード	エラーメッセージ	説明
	が機能しません―サービスへ連絡してください	確認が取れていません。
E34	リターンバルブが開きません―ろ過とトップオフ	リターンバルブの開弁が試みられましたが、
	が機能しません―サービスへ連絡してください	確認が取れていません。
E35	リターンバルブが閉じません―ろ過とトップオフ	リターンバルブの閉弁が試みられましたが、
	が機能しません―サービスへ連絡してください	確認が取れていません。
E36	バルブインターフェイスボードの故障—ろ過と	バルブインターフェイスボードとの接続が切
	トップオフが機能しません―サービスへ連絡し	断されたか、ボードが故障しています。 サー
	てください	ビスに連絡してください。
E37	自動間欠ろ過プローブの故障—ろ過不能—サー	AIF RTD 計測値が範囲外。 サービスに連絡し
	ビスへ連絡してください	てください。
E39	フィルターパッドを換してください	25 時間タイマーが切れているか、フィルター
		が汚れています。 フィルターペーパー/パッ
		ドを交換してください。
E41	パン内の残油によるエラー	システムが、フィルターパンにオイルが残っ
		ている可能性があることを検出しています。
E42	ドレンの詰まり (ガス)	ろ過時にバットが空になりません。 ドレイン
		が詰まっていないことを確認してから、プロ
		レフト表示に従ってください。
E43	オイルセンサーの政障―サーヒ人へ連絡し(く	オイルレベルセンサーか政障している可能性
F 4 4		かめりより。 サービスに連絡してくたさい。
E44		四復時間の制限時間を超えている。
E45	エフーーリーヒスへ連絡してくたさい	リカハリー 中间か、2 回以上のリイクルで制 四時間を知っています。サービスに 演練して
		限時間を超えていまり。 リーヒスに連絡して
E46		
E40	シスノムインダノエイス小一下100後初が唯论で	
		か取得していより。 ケービスに建裕してくた
F51		<u>2ついとのコントローラーが同じロケーショ</u>
	「なください	ンロを持っています。サービスに連絡して
		ください。
E52	ユーザーインターフェイスコントローラーの故	コントローラーに不明な故障があります。サ
	障―サービスへ連絡してください	ービスに連絡してください。
E53	CANバスの故障―サービスへ連絡してください	ボード間での通信が切れています。 サービス
		に連絡してください。
E54	USBエラー	更新時に USB の接続が切れます。
E55	システムインターフェイスボード2の接続が確認	SIB ボード 2 の接続が切れているか、ボード
	できません―サービスへ連絡してください	が故障しています。 サービスに連絡してくだ
		さい。
E61	エネルギータイプが適切に設定されていません	フライヤーが適切なエネルギータイプ用に
		設定されています。 サービスに連絡してく
		
E62	ハットか加熱しません-刀人電気供給確認して	ハットか週切に加熱されていません。
	ヽ/にさい = XXXFは/にはXXXL カナトがいた床	
E03	ユ ワエル'ワ 述反	凹後/ ヘド吋のビエク迷反に向速ののりよ オーナイルが冷めている時は、ナイルが下頭
		9。オイルルが中めている时は、オイルルト部 のオイルルベルセズネッアいステレた映羽

コード	エラーメッセージ	説明
		ます。オイルが設定温度の時は、オイルが上
		部のオイルレベルまで入っていることを確認
		します。電気フライヤーの温度プローブがヒ
		ーターに接触していないことを確認します。
F64		ろ過インターフェイスボードとの接続が切断
201	ップオフが機能しません_サービスへ連絡して	されたか、ボードが故障しています。 サービー
	ください	スに連絡してください。
F65	2	ガス-OIB センサーがオイルを検出しません
205	$ ジ \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle \rangle > 0 C \rangle > $	$+$ τ γ γ τ
		$\langle \tau \rangle \langle \tau $
E66		1170-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0
LUU		
E67	シフテルインターフェイスボードが設定されて	SIB ボードが設定されていたい時にコントロ
L07	() + () + () + () + () + () + () + ()	
		アイボオンになりより。 り しへに连桁し
E68	 OIRのヒューブが恐んでいます サービスへ演ぬ	
LUO	したください	H = H = H = H = H = H = H = H = H = H =
		ビットされるとん。サービスに圧縮してく
EGO	し、シピが利田できません サービフへ演怒して	「たこい。
E09	レンビが利用できょせん 一 りービスへ 建裕して ノビナい	コントローノーに間田のレノヒかノロノノム
		これしいません。 工場しフロクラムされにコ
F 70		
E70	UQS 温度高	有効な UQS 測圧値に対し、オイルの温度が 直まぎます 1400C(2000F)。1010C
		局 9 さよ 9。 149℃ (300°F) ~191℃ (3750F) の問の沮由ぶる温し スイギナい
F71	000 泪座低	
E/I	OQS 温度低	有効な UQS 測圧値に対し、オイルの温度が 低まギまま 14005(20005) - 10105
		低9さよ9。149℃(300°F)~191℃ (27505)の間の温度落る海レスイギナい
F 70		
E/2		有効な OQS 測走値に対し、TPM か低 9 ざま まーこの特徴は、フレッシュ 茶紙 レンナイル
		9。 この仏態は、ノレッシュで利しいオイル
		を使用している場合も兄られより。 セットア
		ツノアニューで週辺なオイルダイノを迭折し
		「ていない可能性がのります。てのオイルダイ」
		ノでは、セノリーのキャリノレーショノが付
		われない可能性かめりより。 収扱説明書
		しい。 回避が続く場合は、FAS に建裕してくた キャン
F70		
E/3	IPM	有効な OQS 測走値に対し、 IPM 測走値が高 まざまま。 まくした感奈してく ださい
F7 4		9さより。オイルを廃来してくたさい。
E/4		UQS に内部エフーの発生しています。 向題か
		祝く場合は、FAS に連絡しくくたさい。
E/5	$ OQS \perp j' \perp \neg -$	UQS でオイルに空気か入つくいることを検出
		しました。U リンクを確認し、OQS センサ
		一を12日し(オイル内に空気が入つ(いない
		かノレスクリーンノイルターを調べます。ま
		たは、空気か人らないようにノイルターをビ
		ンと張ります。問題か続く場台は、FAS に連

コード	エラーメッセージ	説明
		絡してください。
E76	OQS エラー	OQS センサーが通信エラーを検出していま
		す。OQS センサーへの接続を確認してくださ
		い。フライヤーバッテリ全体のパワーサイク
		ルを実施してください。 問題が続く場合
		は、FAS に連絡してください。
E81	セーフモードの故障エラー	オイル量が少ないために、システムでフライ
		ヤーが適切に加熱されていないことが検出さ
		れました。フライヤーのオイルが下部のオイ
		ルレベルライン以上まで入っていることを確
		認します。入っていない場合は、下部のオイ
		ルレベルラインまでオイルを追加します。 問
		題が続く場合は、FAS に連絡してください。

このページは計画的にブランクを残ている



800-551-8633 318-865-1711 <u>WWW.FRYMASTER.COM</u> EMAIL: <u>FRYSERVICE@WELBILT.COM</u>



Welbilt offers fully-integrated kitchen systems and our products are backed by KitchenCare^{*} aftermarket parts and service. Welbilt's portfolio of award-winning brands includes Cleveland[®], Convotherm^{*}, Crem^{*}, Delfield^{*}, Frymaster^{*}, Garland^{*}, Kolpak^{*}, Lincoln^{*}, Merco^{*}, Merrychef^{*} and Multiplex^{*}.

Bringing innovation to the table • welbilt.com

©2022 Welbilt Inc. except where explicitly stated otherwise. All rights reserved. Continuing product improvement may necessitate change of specifications without notice.

Part Number FRY_IOM_8197822 09/2022